

生徒の皆さん、保護者の皆様へ、

ICANはカレッジまたは大学進学準備過程を行っていくうえで皆様のお役に立てるよう他の国際学校から得た情報のパッケージを編集しました。質問や心配事(気になること)などがありましたら、アリソン・ジョーンズ先生かヒューストン校長までご連絡ください。

このパッケージに含まれているものは、大学に向け皆様とお子様の準備に役立つ情報源です。今年度何年生であろうとも、これらのガイドライン(手引き)は、最も神様が与えられた才能と人生における目的となさせるのに役立ちます。

この情報は、キャリアを見出す学部を選択からどのようなものかを吟味するために役立たせることに使うことができます。年度を通して大学とキャリア計画と準備過程について話し合うために高校生と定期的に会います。さらに当校は年度を通して個々の大学代表者を接待します。

ICAN 家族として共にこの旅において啓発的で役に立てる情報をここから探し出すことができればと願っています。もしこの情報に関する関心事、またはその他のことをご質問がありましたら、お気軽にアリソン・ジョーンズ先生かヒューストン校長までメールをしてください。

敬具

(財)インターナショナル・クリスチャン・アカデミー名古屋
校長
レベル・ヒューストン

目次

- 毎年やることリスト 4-5
 - カレッジ/大学受け入れ時期に今から将来への準備のために生徒ができること
- カレッジ/大学選択の推奨 6-7
 - どの大学が生徒にとって良いかをきちんと決め、決断時に何に注意すべきかについての推奨
- 大学必須書類 8-10
 - 各大学の重要な情報をリサーチするうえで個人の ICAN の書類が役立つ
- ICAN 推奨 11
 - 大学選択時、本人にとって何が最も重要かを決めるために役立つ
- 大学のキャンパス訪問 12-13
 - 可能であれば、どの大学へ行くかは大きな決断時にいくつかの大学を訪問する機会を得るようにする。自分の将来を感じるために役立させるアイデアを得る
- 合否判定課程 14-16
 - 入学選考は、入学受け入れ後説明し、次のステップへの回答をする！
- 個人エッセイ(小論文)を書くヒントと質問など 17-20
 - 米国式と英国式アドバイス
- 面接のヒントと提案 21-22
 - 成功する面接の受け方のヒント；大学入学、奨学金または仕事を得る機会向け対象
- 生徒用履歴のアドバイス 23-24
 - 奨学金、勤労への申請または大学入学面接をしようとする生徒のための役立つヒント
- 大学資金 25-28
 - 助成のタイプと奨学金でやることとやらないことについて学ぶ
- なぜ米国で勉強するか 29
 - 米国の大学教育のユニークな特性についての情報
- ギャップ・イヤー(高校卒業後、大学入学資格を保持したまま 1 年間遊学することができる制度)の機会とインターンシップ(実習期間) 30-31
 - 大学へ進学する前に 1 年間休む生徒または米国のシステムでない大学に通っていると 6 か月待たなければならない生徒への可能性
- 国よっての大学入学
 - いろいろな国の情報
- 専門用語集 48-50
 - 大学用語/フレーズのリスト
- 推奨本のリスト 51-52
 - 推奨するカレッジ/大学の本のリスト
- 役立つ ICAN 書類 53-60

行きたいところを獲得するに最善の方法は、目標を定めること

高校 1 年生の基本的なこと

- 会う - 4年コースのスケジュールを調べるためにカウンセラーに会う。どの大学で受けようと考えている専攻学部を決めていくうえで、高校在学中カウンセラーにその都度知らせていく。
- リスト作成 - 学問と個人の目標のリストを作成する。年に一度そのリストを作成しなおす。
- 知る - 教師を知ること、教師も自分のことを知ってもらえる！ある時点で、サマープログラム奨学金と大学入学願書への推薦状が必要となるかもしれない。中身が薄く、汎用の推薦状は役に立たない。
- ウェブサイトで調べる - “夢に見る”大学をウェブサイトで調べる。入学必須項目が何であるか？正しいコースを取っているか？
- 楽しみを探す - ボランティアをする楽しく面白い方法を探す。
- ログ(日誌)/ジャーナル(日記)/ポートフォリオ(作品集)を始める - 自分で何と呼ぼうとも、自分の活動、ボランティア活動、仕事と連絡先担当者の記録を付ける印象、各活動で特に何をやるのか、何が好きではないかを記入する。次第に自分の興味と大学の専攻の位置づけを見始めるかもしれない。
- 読み始める - 大学入学のために勧められた本のリストを調べる。遅めよりも早めに読み始める。

高校 2 年生の基本的なこと

- 注目する - 自分の GPA(成績平均点)に注目する。自分で対処できる最も挑戦的な授業を受ける。
- リストを始める - 考慮する大学のリストを始める。自分の地域にある大学のフェアに行くようにする。(大学探検“用語”を学ぶかも)
- PSAT を受ける - PSAT をすぐに始めることを通して SAT の成績の向上の仕方を学び、学習材料(資料)を入手できる。
- 人格/興味テストを受ける - 自分自身のことをもっと知るためにオンラインで無料で受けられる。
- 更新する - 活動内容、ボランティア活動プログラム、授業、旅行などの記録を更新する。大学、奨学金や試験に関する情報をファイルする。

- 見直す - 自分の目標を再検討しやり直す・・・新しい目標をおく。
- キャリア(職業)を考える！ - 職に就いている人にその仕事の内容を聞く。

高校3年生の基本的なこと

年度を通して・・・

- 集中する - 自分の GPA に集中する。高い成績を保ち、できる限り挑戦的なコースを保つ。
- 情報を得る - 自分が考慮している大学から入学案内の情報を得る。大学のウェブサイトまたは入学課に電話をしてリクエストする。
- 奨学金を探すことを強化する - 申し込み期限と必要事項を把握しておく。

秋には・・・(前期)

- カウンセラーに会う - 自分が入学を考慮している大学のために授業が正しい方向に向いていることと卒業に必要な項目を満たしていることを確かにするためにカウンセラーに会う。
- 登録 - PSAT を受ける登録をする。
- コーチと話す - 大学のチームでスポーツをやりたい場合、コーチと話す。
- 日程を立てる - 春に SAT を受ける日程を立てる。
- サマーワークショップをリサーチする - 高校生向けの大学コースとサマーワークショップをリサーチする。

冬には・・・(12月)

- PSAT の復習 - カウンセラーと PSAT の結果を復習する。
- 決める - 夏にどのようなキャンプ、プログラム、ボランティア活動とクラスに出る、または参加したいかを決める。

春には・・・(後期)

- 編集する - 申し込もうとしている大学または奨学金制度が必須とするライティングのサンプル、ポートフォリオをまとめ、オーディション用のテープを作成し、編集する。
- 考慮する - 夏季クラスを受けることを考慮する。
- AP 試験を受ける - 修了した AP クラスの試験を受ける。
- 探す - 夏季中の仕事を探す。自分が考慮している選考に関連した仕事をやってみる。

夏には・・・

- 始める - 入学願書と奨学金申請用のエッセイ(小論文)に取り掛かる。
- 絞る - 推薦状を書いてもらうために教師を絞る。
- 履歴書作成に取り掛かる
- 入学願書をやり始める - 早期意思決定と早期実施に申請している場合、申請書の過程をやり始める。

高校 4 年生の基本的なこと

高校の最初の 3 年は、何が自分を大学に入れようとしているのか、4 年生の年は、何が自分をそこに留まらせるのか。

秋には・・・(前期)

- 作る - 締め切りのマスターカレンダーを作る。大学入学願書、試験の登録、試験の日程、奨学金申請、住居と金銭面での締め切りを含む。
- 探す - 最後にもう一度、奨学金制度を探す。
- 最後のチャンス - SAT または ACT を受ける。早く登録する。
- 確認 - 自分の高校の成績証明書と成績表が正しく最新のものであることを確認する。

- 復習 - ガイダンスカウンセラーと大学のプランを復習する。
- 出席する - 大学のフェアに出席する。
- 尋ねる - 教師、雇い主とコーチから推薦状を書いてもらえるよう尋ねる。
- 終える - 大学入学願書と奨学金申請用のエッセイを終える。
- 更新する - 履歴書を更新する。
- 申し込む - “早期意思決定”と“早期実施”を選択した場合、これらを申し込む。

冬には…(12月-1月)

- 中間(年度半ば)の成績表を送る - 大学へ中間(年度半ば)の成績表を送る。確実に送られていることを追跡する。

春には…(後期)

- 作る - 自分の必要としているものを決めるための予算を作る。
- 決定する - 学生ローンが必要である場合、決める。申請書をファイルする。
- 医師に会う - 身体的または必要な予防接種のために医師に会う。
- 終わらせる - 住居と食事の申請書を終わらせる。
- 受ける - AP 試験を受ける。
- 最終のもの - 大学へ最終の成績証明書を送る。

夏には…

- 深呼吸する - 大学へ行く準備！

大学を選択する際に考慮する要因

ステップ1：自分自身を知る

自分独自のスタイルと将来への希望を知った後、自分に合った大学を探すことはより簡単になる。以下の質問を自分自身に問いかける：（正解不正解というものではなく、自分自身を発見することであることを覚えておく！）

- i. 自分の目標と価値が何であるか？
 - どのように成功を定義するか？どのようなユニークな賜物と長所をもっているか？どのような人になりたいと切望するか？どのような経験が自分を変え、考え方を変えさせたか？人または物、行動または考えのどちらをもっと価値あるものとするか？

- ii. 教育上でどのようなところを重要視するか？
 - 学問的な興味はどうであるか？どのコースを楽しむか？選択できた場合、何について勉強したいか？どのように一番よく勉強するか？勉強することに対する態度はどうであるか？自分の学習スタイルで特有の教え方がもっと効果的であるか？

- iii. 学業成績はどうであるか？
 - 可能な最も挑戦的なコースを受けたことがあるか？成績はどうであるか？自分のランク/GPAはどうであるか？SATの成績はどうであるか？成績表が自分をどのように表しているか？学業成績に映鏡を与えた環境があったか？

- iv. 教室外でどのようなタイプの活動に自分の時間を最も費やしたか？
 - 何が最も充実したものであったか？約束と成功のパターンがあったかどうか？高校と周囲のコミュニティでの自分の役目は何であったか？学校に自分の貢献していることを他の人はどのように評価していたか？

- v. 自分の周りの世界をどのように把握するか？
 - 学校の環境は、自分の能力、興味と才能を励ましたことがあったか？人生において家族は、自分の物の見方に影響を与えたことがあるか？自分の興味は、育まれたか限られたか？どちらに立ち向かうかの要因を見出したことがあるか？自分とは違ったように考え振る舞う人に直面したとき、どのように反応するか？どのような事柄について強く感じるか？

ステップ2：大学のことを知る

自分独自の重要順位と優先順位を基に、各大学を評価する。以下のものは、簡単に各個別で吟味されるべき事項である。カタログ、ハンドブック、ナビアンス、冊子を見直し、卒業生や大学代表と話し、具体的な大学をもっと見直すことができる。

- ✓ 学校のタイプ
 - 公立 vs. 私立
 - 宗教または非宗教
 - 男女共学または男子校/女子高
 - リベラルアーツ(一般教養教育)課程、またはプレ専門(具体的なプログラム)
 - 保守的または自由主義生徒団体

- ✓ 在籍者数
 - 大学生数(学士号志望生)
 - 男性/女性の比率
 - 留学生の割合
 - 寮居住または通学の割合

- ✓ 所在地と環境
 - 地理的な一
 - 天気/天候
 - 友人と家族に近い
 - 町/市のサイズ
 - 参加できる活動

- ✓ カリキュラムと学問的環境
 - 学位競争力
 - 教授との関わり合い度
 - 職員の質 ; 教えること vs. 研究(リサーチ)
 - 提供された専攻科目
 - 学問的な苦難と仕事量
 - IB または AP 認証

- ✓ キャンパスライフ
 - クラブ、活動、男子学生社交クラブ/女子学生社交クラブ
 - 週末のイベント
 - 宗教団体
 - 住居オプションと食事プラン
 - セキュリティ
 - レクリエーション施設

- ✓ 経費
 - 授業料、部屋/賄い、本と用品

- 通学費
 - 可能な経済的補助
 - 生徒が受け取っている補助の割合
 - 勤労学習プログラム
- ✓ 入学必須項目
- コースのプリ必要条件
 - 入学申込み過程/締め切り
 - SAT と/または科目別試験
 - 選択度；入学希望者の受け入れの割合
 - 一年生の平均成績

大学必須要項フォーム(書式)

最優先のものが何であるかを一度考慮すると自分の照会用にこのフォーム(書式)を使用。情報をまとめ、入学必須要項とカレッジ/大学入学願書用の明細を記録するために使用。

生徒名： _____

大学名： _____

通りの名前と番地： _____

市： _____ 州/県： _____

国： _____ 郵便番号： _____

電話番号： _____ FAX 番号： _____

Eメールアドレス： _____ ウェブアドレス： _____

連絡先/担当者名(当てはまる場合)： _____

入学願書必須要項：

出願締め切り： _____

○ 各自で提出する(オンライン)

○ 学校から提出(用紙)

申込み金額： _____

SAT の必須とされる成績： _____

SAT II の必須とされる

○ 試験/成績： _____

TOEFL の必須とされる

○ 成績： _____

ACT の必須とされる成績： _____

成績証明書

○ 写しの枚数： _____

○ 正式(枚数)： _____

○ 非公式(枚数)： _____

○ 試験の成績を見せる？： _____

- 推薦状：___要 ___不要
 - 何枚? : _____
 - 特定の書式：_はい_いいえ
 - 誰から? : _____

- 必要とされる GPA : _____
- クラス順位が必要とされる：はい/いいえ
- 入学用エッセイ：___要 ___不要
- トピック1/長さ：_____
- トピック2/長さ：_____
- トピック3/長さ：_____
- その他の必須事項：_____
- “選んだタイプ”
 - 夢
 - 基本的
 - 確実

大学必須要項情報

1. 入学願書：

- ✓ 殆どのものがコンピューターからダウンロード、または実際にオンラインで終わらせることができる。もしこのオプションがない場合、大学から直接入手できる。国際郵便に余裕を持たせるために依頼する。入学願書は、じっくりとやり、広範囲的な考え、しっかりと読み返し、作成したものを他の人にもう一度確認してもらうよう頼まなければならない。米国の400校以上は、オンラインのみ可能なもの(各大学のために必須とされる可能な補足)と、いくつかの大学に提出するために一つの書式に大まかな出願情報が必要とされる“コモン・アプリケーション”を受け入れる。英国の入学願書は、オンラインのみで済まされる。完全に終わった入学願書の写しは、自分の記録に保管(保存)しておかなければならない。

2. 試験の成績：

- ✓ 学力試験(TOEFL, SAT, ACT等)は、他の入学志望者と比較するための基礎として大学に提供する。これらのことは、試験を行っているサービスから直接報告される。カレッジ/大学は、高校または生徒によって提出された試験の成績の写しを受け入れない。

3. 成績証明書：

- ✓ 自分に代わって提出する高校の成績証明書を依頼しなければならない。“ICAN 成績証明書発行依頼書”を完全に記入し、最低2週間前に前田悦子氏に提出するように。成績証明書を郵送する依頼のために大学入学願書送付先を持っていなければならない。送付先の目的地まで到着するまでに3週間の余裕を持たせる。

4. 推薦状：

- ✓ 教師は、入学決断のための素晴らしい情報源である。推薦状を頼むにあたり誰を選択するかは慎重にする。望ましいのは、教師はコア科目(中心的な科目)のインストラクター(英語、数学、科学、社会科)とレベルの高いコース(AP、11 または 12 年生)を教えたことがある教師でなければならない。全推薦状は、極秘として留め、完全に記入され、依頼用に提出された“教師推薦状”が必須とされる。コモン・アプリケーション、または成績表

の必須要項のどちらかのためにカウンセラーから推薦状を必要としている生徒用に別個の“カウンセラー/校長推薦状依頼書”がある。

5. 学校の成績表：

- ✓ 何校かの大学とコモン・アプリケーションは、学校職員(ガイダンスカウンセラー)によって完全に記入された学校の成績表を必須としている。これは、GPA/順位(ランク)、または他の情報を一般的に証明するものである。

6. エッセイ(小論文)：

- ✓ エッセイ(小論文)は、入学事務局の責任者に自分の個性を引きつけ、示す機会である。自分の才能と教養を見せるために重要であるが、自慢をするような印象を与えることがないように気を付ける。留学生であることが区別されるかもしれないが、入学を保証するに十分ではない！入学事務局の責任者は、人生において自分の経験が自分をどのように変えたか、どのような目標を持っているのか、どのように自分が他人のためにプラスとなるか、と、どのように高校4年間を通して自分自身を成長させたかを知りたいのである。

7. 出願料：

- ✓ 入学願書の申請時に申込金がきちんと支払われることは、自分の責任である。クレジットカードで支払うのが常である。

8. 追加資料：

- ✓ 何校かの大学は、もし本人が優れた才能を持っている場合、または、熟練された音楽家、アーティスト、ライター等である場合、追加資料を加えることを許可する。その面で、先行するようであれば不要であるが、ある程度関わり続ける際は、必要である。大学入学のため学問的に準備に影響を与えた経験事がある場合、多くの大学は、追加資料を高く評価する。自分の成績が自分で思っているほど優れていない場合でも同じであり、(まだ身上書またはエッセイで説明されていない場合)自分の身の上を説明する追加で書かれたものは、高く評価される。

9. 学校のプロフィール：

- ✓ (財)インターナショナル・クリスチャン・アカデミー名古屋のプロファイルは、学校の学業と機会を見せるため、提出時にポケットに追加される。

10. 締め切り：

- ✓ 各カレッジ/大学は、各校独自の締め切りのシステムを運用し、締め切りまでに自分の資料を集めて送ることを確実にするために各校に確認しなければならない、さもなければ、入学を拒否される可能性に直面する。入学願書受付締め切りに含まれるもの：
 - i. 締め切りがない：締め切り日なし、入学願書を満員になるまで受け付ける
 - ii. 早期実施：締め切りは、10月/11月辺りの傾向がある。入学受け入れの通知(合格通知)は、通常12月/1月までに知らせる。
 - iii. 早期意思決定：締め切りは、10月/11月辺りの傾向がある。拘束力のある契約である。入学を受け

入れられた場合、生徒はその他全部の入学をキャンセルしなければならない。

- iv. 通常決定：締め切りは、1月/2月辺りの傾向があるが、3月/4月と遅いこともある。

米国にあるカレッジまたは大学に申し込む米国籍でない生徒は、以下の必須要項を完全にやらなければならない。

✓ 資金の照明：

- i. 銀行事務局から収支報告書が必須であることは、保護者(またはスポンサー)が大学にかかる経費をカバーするための十分な資金を持っていることを証明するために提出する。大学は、銀行事務局に完全に記入してもらうための各校即時のフォームを持っているか、または簡潔に保護者の銀行の収支報告書の写しを依頼されるかもしれない。

✓ I-20 フォーム：

- i. 各カレッジ/大学は、大学への入学受け入れ、通学することに同意した生徒に I-20 フォームを発行する。

✓ 学生査証(ビザ)：

- i. 米国大使館は、有効な I-20 フォームで個人にビザを発行する。

大学選択に関する ICAN の提言(アドバイス)

見ての通り、どの大学が自分に当てはまるかを決めていくうえで、多くの情報がある。

カレッジまたは大学を選択する際、以下の情報を少しでも念頭に置いておく：

1. カレッジと大学間の唯一の違いは、学位プログラムである。カレッジは、一流ではないということではない；カレッジは、学部課程の研究にのみに重点的に取り組む。大学は、学部課程と大学院研究の両方を提供している。
2. 名前ではなく、まず**カリキュラム**に目を置く。多くの人が中身(内容)を通り越し、地位(ステータス)の方へ行くけれども、自分が特別に必要としているものにとってより良いプログラムでない場合、いくつかの知名度の低い大学は素晴らしい中身(内容)を持つ。
3. **所在地**、所在地、所在地・・・ど田舎や地方に設置してあることに嬉しくはないかもしれない；または多分都市生活から逃れたいかもしれない。大学を選択する際、自分の性格と必要なものを考慮する。所在しているところのこと。
4. **サイズ**のことも！小さい私立の高校から大きな大学へ移っていくことは、圧倒されることがある。学期でのクラスサイズと全体的な生徒数で何が一番良いかを考える。忘れないように、大学が提供する教師と生徒の比率の

統計は、各クラスに生徒が何名いるかの測定器ではない。確認のため具体的な質問をする。

5. **宗教。**キリスト教のカレッジまたは大学へ通学する予定の場合、宗派の背景を調べる。大学の信仰声明と大学が必須とする著名に同意することに心地よいと感じるかを確認する。何校かの大学は、生徒に、例えば、飲酒、ダンス等々といったいくつかの振る舞いを慎むことを表明するために署名してもらうように言われる。
6. 最後に：カレッジカウンセラーは、選択の過程で3つのタイプの大学に申し込むことを生徒と家族に勧める。上記の基準のすべてに見合った大学を見つけた時点で、夢の選択、基本的な選択、確実な選択を選択するように！
 - a. **夢の選択**は、とても難しい入学必須要項があるかもしれない大学である。保護者の方はお子さんにそこへ行ってほしいと思われるが、チャンスは受け入れの割合に基づいている。
 - b. **基本的な選択**は、実地的なチャンスがある大学である。多分大学は、高い必須要項があるかもしれないが、理にかなわないものではない。保護者の方がお子さんにこの大学と思われているのであれば、受け入れを試みようとするために合理的だと感じるでしょう。
 - c. **確実な選択**は、バックアップ(予備)となる大学である！とても現実的な受け入れの必須要項と**大きな**受け入れの割合がある大学を見つけることが、常に最善である。この大学は“YES”と言うであろうからどこへも行けないということを心配しなくてもいいでしょう！

全て書かれたことをやり終えた後、一つのカレッジ/大学に通うことができる。この過程は、できるだけ多くのカレッジ/大学に入学しようとするのではなく、大学が入学者を増すことができるかもしれないところを見ることでもない；自分が必要とするところを願望のすべてを適切に挑戦しサポートをする教育環境を見つけ出すことである。

カレッジまたは大学を探すためにインターネット上で無料のサーチエンジンを使ってみる。個別に全部の大学に申込する費用をより安くするためにいくつかの大学に申込をしない限り団体に支払う必要はない。

大学のキャンパス訪問

自分の将来のことを決めていくとき、実際に選択したカレッジ/大学を訪問することが最善である！この方法だと、大学、市、地域または地方について自分の思い込みを実証するための機会を持つ。それは、重要な質問を尋ねる、自分の興味を大学に知ってもらう、周囲の環境の自分の快適さの度合いが増すことを念頭に置いておく。ただキャンパスの周りをドライブしたり、建物や気を見るだけのことをしない。

大学の雰囲気を得るのに役立つかもしれないアクティビティのために以下のアイデアをよく調べる。

- ✓ 施設の見学
 - 前もって予定を組む。ほとんどの見学ガイドは、大学大使(大学の現生徒)であるので、何名かは熱心で、かつダイナミックであるかもしれないことを覚えておき、他の大学はその日ではない間に、大学を評価するだ

けのためにこれを使わない。

- ✓ 情報セッションが提供されたら出席する
 - これは、決断するためによくまとめられた 基盤と気品のある大学の特徴に役立つことを提供する。入学過程のためにいくつかのヒントを提供してくれるかもしれない。
- ✓ キャンパスで食事をする
 - 最高の食事ではないかもしれないが、大学に通う場合、どのように生き残るかのアイデアを得るだろう。周囲の環境に気づく-親しみがあるか？どれほどの多様性を見るか？
- ✓ キャンパスで一泊
 - 可能であれば(手配するために入学事務局に問い合わせる)、寮に泊まる。これは、そこに通う大学生に会い、質問をする機会を与える。これを予定するために十分に前もって電話をすること。
- ✓ 一つか二つの授業に参加する
 - 可能であれば、大きな講義スタイルのクラスから一つと、小さめのセミナークラスの一つを選ぶ。再度、前もって手配するために問い合わせる。授業中、生徒の授業への関与のレベルのメモをとる。
- ✓ 学業の状況で生徒を訪問する
 - 可能であれば、自分が興味を持っている学業面で入学している生徒たちに会う。学業と教科過程外のアクティビティ(活動)について尋ねる。
- ✓ 入学事務局員との面接を手配する
 - 質問事項を用意し、きちんとした服装で来る。
- ✓ 大学の新聞を読む
 - キャンパスとコミュニティで何が起きているかのアイデアを得る。生徒と職員とで話し合う論争中の問題を探す。
- ✓ キャンパス内の標示板をチェックする
 - これは、その辺りでの可能なアクティビティ(活動)を確認し、一般に全学生について何かを暗示させるかもしれないことに役立つ。
- ✓ 自分の印象を書き出す
 - 特に一つ以上のキャンパスを訪問している場合！一つの印象は、他のものと簡単にごちゃ混ぜになりやすい。自分の最初の反応に注意を払う。興味深いもの、好意的なもの、良くないものといったようなもので、自分に印象を与えた事柄のメモを取る。大学を訪問したことのない人にどのようにこの大学を説明(言い表す)か？

大学の代表者に尋ねる質問

大学の見学中に大学の代表者に、多様なカレッジ/大学フェアまたは各個別代表の情報セッションのうちの一つに、または国際の連絡代表者にオンラインで連絡を取り、以下の質問を尋ねることを考慮する。

1. 学習機関の構成がなんであるか？(例を挙げると、どの国から、学部生/大学院生は何名、男性/女性の割合、通学 vs.寮？)
2. 何パーセントの生徒がキャンパスに住んでいるか？新入生にキャンパス内での住居(寮)が保証されているか？
3. 幅広く様々な専攻を提供しているか？学生の学習コースを簡単に変更できるか？重複の専攻または一つ以上の興味を続行する生徒は何名か？
4. 学問のアドバイスシステムがどのようなものであるか？
5. 平均のクラスのサイズはどれくらいか？
6. 入学志望者に対してどのようなコースが必須とされているか？アドバンスド・プレースメント(AP)コースに対する単位を取得できるか？
7. リサーチ(研究)、自習、インターンシップ(実習)と海外留学の機会はあるか？
8. エキストラの教科課程外の活動の選択はあるか？
9. 車なしで生徒があちこちに移動しやすくなる公共交通機関があるか？
10. キャンパス周辺がどのようなものであるか？どのように地元のコミュニティに関わるか？
11. 大学は学問奨学金を提供しているか？奨学金のための申請過程は何なのか？
12. 他のカレッジまたは大学からして何がユニークで違うのか？

入学の合否決定

大学が願書を検討してしまうと、入学合否を知らせる。大学は、締め切り日のない入学願書受付(方式)を使い、入学願書フォルダーを終了した時点から通常6~8週間で入学志望者に通知する。9月に願書を提出した生徒に

は、早くて 11 月には合否の通知を受けるかもしれない。

一方では、非常に精選されたカレッジの多くは、通知日(大体 4 月 1 日)を使い、その日またはその日辺りに決定書を送付する。

通知：

合格

分厚い封筒は確実に合格のしるしとされていた。いまでは、合格決定はオンライン、E メール、またはカレッジ/大学のウェブサイトにある自分のアカウントを通じて受け取る傾向が強くなってきている。合否決定時期辺りには、ジャンクホルダー(スパム)に合否通知が入ってしまうかもしれない場合があるので、自動的に全部のメッセージを削除する前にジャンクホルダー(スパム)を見る癖をつけるようにする！いくつかの大学は、今でも通常の郵便で合否通知を送付する。じっくりと読まずに捨てないように！大学合格通知を受け取ったら、できるだけ早く、大学へ行く過程(住居、学費援助、プログラム情報、等々)の次への段階も送られてくる。

延期

早期意思決定または早期実施に申し込んだ生徒は、時々延期通知をもらう。これは、カレッジ/大学が自分を受け入れるか受け入れないかを決定するのを先に延ばすという意味である。延期は、半期の高校 4 年生の成績を見る必要がある、または、入学事務局は他の入学志望者の強度が決まっていないからが起因とされる。延期は必ずしもひどいことではない。延期された何名かの生徒は、後ほど入学が許可された。もし延期された場合、拘束約定から解放される。出願し、入学が許可され、受け入れてくれるどの大学へ行くかを選択することができる。

不合格

残念ながら、誰でもどこにでも入学を許可されるものではない。入学決定は、その年出願した他の生徒ともしっかりとやることがあり、個人的に少しやる。全て正しくやることはできるが、それでも受からない。特に自分が行きたかった大学に入学が許可されないことが生じた場合、自分の怒りを爆発させるために入学事務局に決して電話をしてはならない。一年後編入を熟慮している場合、入学事務局と苦々しい接触を持ちたくはない。

待機リスト

全てのカレッジは、新入生クラスのように席があることでもっと生徒の入学を許可する、大学は全生徒が入学することを選んでいないことに気づく。信じがたいが、ハーバード大学でさえも、入学が許可された生徒のおおよそ 75%だけが入学する。“収穫高”を推測することは難しいタスクである-特に毎年生徒はもっと大学に出願するので。大学が入学を許可された入学志望者数を過小評価する場合、入ってくる新入生クラスにスペースがあり、待機リストから埋められる。

返答期日

合格通知を受け取ると、どの大学へ行くかを決めなければならない。米国の受験者の返答期日は 5 月 1 日の傾向がある。それまでに、秋(8 月/9 月始まり日)に来ることを大学に知らせない場合、大学は可能性として入学許可を

取り下げることができる。入学を許可した大学に行かないことの決断を他の大学全てに知らせる。Eメールが早く大学に知らせるのに一番よい方法である。最終選択を一旦すると、秋のセメスターに大学へ通うことを知らせるといことで、返金不可の入学金を支払う。また、住居の手配もチェックする。どのように各物事を処理していくのかを見るために合格通知と一緒に受け取った資料を読む。エッセイ(小論文)を校正してくれた人と推薦状を書いてくれた人にお礼を言う。教師はあなたの夢を得られるよう助けるために授業以外の時間に多くの時間を費やしてくれたので、どのような結果であったのかと教師の助けにどれほど感謝しているかを伝えることは良いことである。

UCAS(英国大学入試機関)提供

英国の大学が入学願書のうちの一つを決定させる度に、UCAS が提供された詳細を知らせる。“確定”、“確保”、“却下”と言ったような(多くて5つまで持てる)すべての出願をコード化することを求められる。一つ確実なもの一つ申し出された確保を選択する；他のもの全ては却下されなければならない。他の申し出に混乱する場合、申し出を提出する前にカウンセラーとチェックする。特定のコースに決めてしまうと、考えを変えることはできない。どの申し出を受け入れるかに関してカウンセラーにアドバイスを聞く。UCAS は、迅速な返答を求めるが、決定するのは5月初旬までに決められる。何の申し出を受けなかった場合、申し出を受けるまで、一回ずつ追加コースを申し込むことができる“エキストラ”と呼ばれる過程に参加することができる。

カナダの大学

カナダにある大学の数校は、決定時期を米国と同時に調整される。しかしながら、特に志望者が入るか入らないかの間の境界線上にいる場合、最終のシニア(高4)の成績を受け取るまで決めないことは、今でも普通である。カナダの大学から通知を待っている場合、シニア(高4)の最終クォーター(学期)は、“もうすぐ卒業なので学習意欲をなくすこと”の時ではない。4月下旬までに返答(通知)を得ない場合、全必須要項書類を受け取ったかどうかを確認するために入学事務所にEメールまたは電話をする。

“卒業するから学習意欲なし”

大学決定が通知されると、シニア(高4)はよく“もうすぐ卒業なので学習意欲なし”を通る。入学を許可され、高校での学業はもう重要ではないと感じる。用心を！印刷された入学許可通知には、入学きはシニア(高4)学年中継続した向上(進歩)を条件とすると書かれているかもしれない。毎年、生徒数名は入学許可を取り消され、最終セメスターの成績によって大学でサマースクールに出席しなければならないか、カレッジに仮採用上に置かれる。

卒業後

カレッジが決まり、高校を卒業してしまうと、やっと息がつけるように見える。

まだまだ・・・

住居契約

住居情報は、通常合格通知に含まれている。よい住居を得る機会のために早くこのフォームを送るとより良い。住居

契約には、好き嫌いについて尋ねるフォームがある。この情報は仲良くなっていけるルームメイトと合わせるために使われる。

住所変更

卒業後すぐに()を出発し、夏に母国に帰国する場合、5月下旬にカレッジに住所変更を届け出る。さもなくば、オリエンテーションプログラム、コース登録、ルームメイトの割り当てと住居についての情報などといった大事な郵便物を見逃すかもしれない。

ビザ(査証)取得

自分が米国にあるカレッジへ行く留学生である場合、ビザ(査証)が必要となる。合格通知と一緒にカレッジの留学生事務所から“Form I-20”を受け取るはずである。自分がその国の市民、永住者または適切な学生ビザ(査証)のスタンプが押されているパスポートの所持者でない限り、大学留学のために外国に入国することはできない。観光ビザ(査証)で米国に入国しない！

保健文書

医師に(全項目を)完全に記入してもらう必要のある保健フォームを受け取る。予防接種歴の正式な写しも含むよう要求される。このフォームが完全に記入されていない限り、クラスに出席し始めることができない。家族が本人の予防接種の記録を持っていない場合、いかなる記録に関して学校が終了する前に保健室の先生または記録の写しを得るために医師に予約を入れるべきである。

旅行予定とオリエンテーション

ほとんどの米国のカレッジは、8月に始まり、オリエンテーション・プログラムに参加するために実際にクラスが始まる1週間か2週間前に新入生は到着するように要求される。オリエンテーションをさぼらないように！8月は大規模な長期休暇の時期：できるだけ早く航空券の予約を終わらせる。その一方、きちんとした日程にキャンパスに到着することができないかもしれない。

編入

米国では、今いる大学から他の大学への編入が可能である。一般的に言えば、もっと一流の大学だと、あとから編入するのはもっと難しい。なぜ他の大学へ編入したいのかと、また一からやり始めたいかを自分自身に問いかける必要がある。編入は、大学2年の後よくある。その時期までには、カレッジの学業ができることを証明する。通常、決断は春の終わりごろになされる。カレッジは大学を変更したいための良い理由を持つ編入生をよく予期する。

個人的なエッセイ(小論文)を書くうえでのヒント

カレッジの願書用の身上書(自己紹介書)または個人の小論文を書くのをぎりぎりまで待たない！何が自分をユニークにさせるのか、身の上を説明するための機会を与える、またはもっと掘り下げて性格と人格を検討するために見させる機会である！構成する段階の前にいくつか下書きを書くべきである。自分自身の小論文を書くことは重要である。自分の名前を入れず、誰かに読んでもらい、「ああ、そう、これはあなたでしょ！」と無意識に分るように小論文が書かれるべきである。校正するために英語教師に相談し、尋ねた実際の質問に答えていることを確認する！入学事

事務局職員は何百または何千の小論文を読み、自分の小論文が他よりもひと際目立つようにさせ、読み手を引き付けるようにしなければならないことを覚えておく！

1. 質問に答える、しかし入学願書箇所から情報を繰り返さない
 - ✓ 情報の繰り返しは、スペースの無駄である(と、読み手を退屈にさせる)。エッセイ(小論文)がどのアクティビティ(活動)が自分にとって最も意味あるものかを説明する場合、経歴書に全部のアクティビティ(活動)のリストを載せて時間を費やさない。一つ選択し、その重要性について書く。
2. 概して一般論を避ける
 - ✓ 特定の出来事について書く、または具体的な例を挙げる。「校外アクティビティ(活動)への関りは自分にとって大事である」ことについて書かない。特定の出来事の中で何が具体的に起こった時のことについて書く。質問がなぜこの大学に通いたいかという場合、大学の評判がどれほど重要か、また良い総合的な教育が欲しいということについて書かない。自分が発展させることができるプログラム、専攻、キャンパス等々について詳細を取り上げる。曖昧さが少ない答えは、エッセイ(小論文)をより面白くさせる。広い範囲のいっぱんてきな記述でないことを覚えておく。読み物であることの詳細である。
3. 気を付けておけば、ユーモアに！
 - ✓ 入学事務局職員を笑わせることができれば、自分のファイルがどこかに紛れ込んでいても、多分見失われることはないだろう！しかし、用心すること；他の人はそうではないかもしれないが、自分たちは面白いとほとんどの人は思っている。入学事務局職員によると、入学選考にとって逆効果である。ユーモアはよく注意して慎重に使う！ユーモアのある話に関連することを選ぶ場合、自分独自の人生から離れない。冗談を作り上げたりせず、“面白いことが起こった…”と書かない。もし面白ければ、読む人はそれが分かる。
4. 前書きにほとんどの時間を費やし、エッセイ(小論文)のトーンを聞く
 - ✓ 入学事務局職員がエッセイ(小論文)を読むのに 1-2 分かかることを予期する。最初から職員に関心を捉えるために前書き(序論)を使わなければならない。引き続きの段落は、前書きに関連していなければならない。エッセイ(小論文)は、滑らかに続き、読みやすくすべきである。課題のための分析のように書くべきではないが、ずさんなものにすべきでもない。衝撃用に何かを入れない。声を出して自分のエッセイ(小論文)を読んで聞くことは大事である。これは読み手がエッセイ(小論文)の中に書かれているかを聞くように自分にも聞かせる。
5. 独創的に。他の人が書いていることについて書かない。
 - ✓ 独創的に話を持ち掛ける場合、見たところ退屈そうなエッセイ(小論文)の話題でさえも面白く聞こえる。しかしながら、入学選考のカウンセラーは何千ものエッセイ(小論文)を読み、読む前に 10 人同様である入学志望者を見過ごす傾向がある。以下のものを含んだ課題は避ける：
 - 自分のボーイ/ガールフレンドとの関係。入学選考カウンセラーは、これは変で興味を持ってないことを感じる。
 - 自分の政治的な見解。人は、政治的な信念が挑戦させられる時、すぐに怒る傾向がある。政治的なことを避け、読み手の気分を害することを侵さない。政治的な経験について書く場合、起こったことから学んだこ

とと経験に注目する。

- 自分がどれほど良い者か。それは、自慢していることだと置き換えられ、読み手は読む気を失くす。自分を主張することを書き出すよりも、自分の他の人と違ったところについて書く。
- 一般にカレッジ教育の重要性。読み手はすでに分かっている。
- 自分の SAT の成績。どれだけ良かっただろうが悪かっただろうが、そのことに触れない！
- “カレッジへの入学の仕方”の本で挙げられているいかなる話題！何千人もの生徒と親も読む！

6. なぜエッセイ(小論文)を書いているのかを覚えておく

- ✓ 読み手は、どのような書き手かを知りたく、またエッセイ(小論文)を評価するために使うことを覚えておく。書くことができるということが一つのことであるが、質問に答えることができることも大事である。話題が適切であり、実際に質問に対処していることを確認する！

7. 自分自身ありのままであること！自分が知っていること、または関心がある物事について書く！

- ✓ ひどく書かれたエッセイ(小論文)は、正真正銘のものであり、怪しいものよりは良い。一番良い話題は、自分が書いたことである。ただ、自分が書くべきことだと思うからといって何かを書かない。

8. 終結(結び)は、重要である。

- ✓ 結びは、読み手を納得させる、または自分の適格性を読み手に印象付ける機会である。

以下のことを考慮する：

- 自分の論考より広範囲にわたる影響から発展させる。
- 前書きに結びが繋がっていることを考慮する。
- 本文の段落で前に使った表現を見直す。
- 要旨に関係のある有名な格言で終わらせる。(しかし、これをやるように自分に無理強いせず、自然に出てくるべきである。)

9. 他の人に原案をあげる

- ✓ 以下のこれらの質問を念頭に置き、自分のエッセイ(小論文)を読んでもらうよう編集者に尋ねる。
 - 何についてのエッセイ(小論文)か？
 - 可能なところで能動態動詞を使ったか？
 - 適切にvariety目を使っているか？
 - エッセイ(小論文)の何が記憶として残りやすいか？
 - エッセイ(小論文)の一番良いところと悪いところは何か？
 - エッセイ(小論文)のどの部分が主となる論考をサポートしていないか、また h 尋ねられた質問に重要でないか？
 - 他の誰でもこのエッセイ(小論文)を書くことができたか？
 - エッセイ(小論文)が自分の人格について何を明らかにするか？

10. 最終的に、校正、校正、校正する！

- ✓ 限られた数の単語数が許されているので、単語は懸命に使う！ 限度がない場合、エッセイ(小論文)を 500 語で保つようしてみる。

カレッジエッセイ(小論文)のためのアイデアを引き出す：

1. 主となる業績が何であり、なぜそれらを業績と考慮するのか？
ほとんどの面白いエッセイ(小論文)は、その時は古くさいかもしれないが、自分の人生を背景においた時、極めて重要になる業績によく基づくことから、正式に評価された業績に自分自身を限らせない。
2. 他の誰かとどのように特性、資質、または技能が自分と違うかがわかるか？どのようにこの特性を成長させたか？
3. お気に入りの本、映画、絵画等を考慮する。意味を持つ方法で自分の人生に影響を与えたことがあるか？なぜこれらのものがお気に入りののか？
4. 自分の人生の中で最も困難な時は、何であったか？また、なぜ？困難の結果として、人生においての自分の視点がどのように変わったか？
5. 何かに非常に悪戦苦闘し、成功したことがあるか？何が成功させたのか？
6. 何かに非常に悪戦苦闘し、失敗したことがあるか？どのように反応したか？
7. 世界中のすべての中で、今の時点で最もやりたいことは何か？最もいたいところはどこか？生きている人と亡くなっている人の中で、最も一緒にいたい人は誰か？(これらの質問は、自分が何が一番大好きなのかを自分に悟らせる手助けとなるべきである。)
8. 自分の友人が自分をどのように特徴を述べるか？自分の友人が本人自身のために入学願書用のエッセイ(小論文)を書いている場合、自分の何について書くだらうか？
9. 最も重要なカリキュラム外、またはコミュニティのアクティビティ(活動)は何であるか？何が自分をそれらのアクティビティ(活動)に参加させたのか？何が自分をそれらのアクティビティ(活動)に貢献させ続けたのか？
10. 将来の自分の夢が何であるか？30年後自分の人生を振り返る時、自分の人生を成功させることを考慮するために何が必要であるか？
11. 個人的、地域的、また国家的な関心事を自分にとっての重要性のことを議論する。

12. 自分に著しい影響を与えた人を述べ、受けた影響を書き述べる。
13. 自分に影響を与えたフィクションの中の登場人物、歴史的な人物像、または創造的な作品(美術、音楽、科学等において)を書き述べる。
14. 学問的な興味範囲、個人の視点と人生経験は、教育の混合に多くをもたらす。個人の経歴を与え、カレッジのコミュニティの多様性に何をもちたかかを解説する経験、または自分にとっての多様性の重要性を立証する出会いを書き表す。

UCAS 身上書

UCAS 願書の身上書は、入学選考個人指導者にとって自分の声を聴くことが最善の方法である。自分の人格と目標に洞察力を与えなければならない一度のチャンスである。具体的な必須の形式はないが、具体的な推奨は、英国大学入学事務局職員によってなされる。

- 上申書は、単語 4,000 語、または 47 行を超えることはできない。
- 上申書の 70%は、教科課程と高校の教育に関連するものとする。
- 上申書の 30%は、個人的なきょうみと課外活動についてにすることができる。
- 構成が大事である！自分の上申書の編成は、自分の学問的な癖と能力において反映される。
- たどりやすく、読みやすく、明白な段落を使う。
- 最初の段落は、なぜその教育課程を選択したのかを説明すべきである。(「理科は好きな教科です。」のような簡単にではなく。)自分がその教科で最も楽しむことは何なのかを説明すべきである。
- 他の段落は、自分の興味と同様にパートタイムの仕事またはボランティア活動を書き表すのに使われるべきである。(ただ並べ立てるのではなく、自分にとって活動の何が大事か、または経験で何を学んだかを書き表す。)
- 文法、明瞭さと句読点をチェックする。

UCAS 身上書のための可能な 5 段階の構成

1. なぜ-このコースを選択したのか？
 - a. 最初の段落は、読み手の注意を引くべきである。
 - b. コースへの理解とそのコースへの適合性をはっきり示す。
 - c. なぜその教科を楽しむのか、教科の特定の特徴の何が自分の興味を引きつけるのか、その教科について何をもっと学びたいのか、自分の興味を指示する可能な経験、また、この教科で自分の持つキャリアの目標は何であるのか理由を特定するために、書く前にアイデアを引き出す。
 - d. 最初の文章を自分に関する何か具体的なもの、個人的なものにさせる。
2. どのような証拠をその教科に自分の興味を見せるために与えることができるか？

- a. 自分の興味が教室の枠をどのように越えているか？
 - b. 自分の教科分野に関する教室内外に関連する就労経験を提示する。
 - c. 面接での質問が自分が与えた情報からくるかもしれないことを念頭に入れておく。
3. 学問を-高校でのコースがどのように自分が選択した学習分野に関連しているか？
- a. コースの選択とどのように自分の将来の目標に合うかを説明する。
4. 興味/課外授業-自分の学習分野に結び付ける教室外で学んだことは何か？
- a. 自発性、自制心、独立性を実証する。
 - b. 自分の人生をどのように調和させるのかを説明する。
 - c. 最近の出来事/活動に注目する。
 - d. 学習コースを念頭におき、どのように結びつかを具体的にしておく。
 - e. 学習分野で必要と感じる特色を強調する自分がやり終えた奉仕作業は何であるのか？
5. 締めくり-自分の目標は何であるか？自分の学習が自分をどこへ導くことを望むか？
- a. 自分の選択した学習分野に読み手をもう一度注目させる。
 - b. 個人的な経験、または意欲を結合させ、エッセイ(小論文)で提供した情報をまとめる。

個人面接のヒントと提案

個人面接は、大学職員、または大学の代表者と直接会うことを生徒に許す。米国の最も選択的な大学は、面接を必須とするかもしれない。準備は成功した面接において最も重要な要因の一つである。準備には、2つの主な構成要素を含むべきである：自分自身を知ること、と大学またはプログラム、奨学金等)を知ること。

自分自身を知ること：

1. 技能と能力(自分が上手にできるもの；例、コンピューター技能、肯定的に意思伝達ができる、等々)
2. 個性傾向(他の人から自分を区別する特性；例、さ h 公的、内向的、等々)
3. 価値観、夢と情熱(自分の好きな物事；将来の目標；例、若者たちと働く情熱)

面接において以下の質問に答えられるように準備しておく：

いかなる質問での答えが2分以上の長さにならないように。

- 自分自身のことについてもう少し教える。
- 自分の3つの長所は何か？
- 短期と長期の目標は何であるか？

その他の提案：

- ✓ ありのままの自分であること
 - 個人として面接者に自分のことをもっと知ってもらう。自分の興味、技能、可能性、夢と目標について面

接者に伝える。なぜ自分が大学へ行きたいのかと、なぜこの特定の大学またはプログラムに興味があるのか明確な見解を持つ。

- ✓ 情報を得る
 - 面接に到着する前に、大学から送られた情報とガイドブックにある情報を読む。

- ✓ 質問を準備する
 - 自分の興味と目標に反映する3つ～5つの質問のリストを作る。自分にとって重要であり、この大学が自分にとってよく合っている場合、決める手助けとなる質問を尋ねる。学校のハンドブックやオンラインですでに答えが出ている質問を尋ねない。

- ✓ 面接へ持っていくもの
 - 高校の成績証明書の写し
 - 高校のプロファイル(オフィスに備えてある)
 - 学力試験の結果(TOEFL、SAT、ACT等)
 - 学生履歴(課外活動と仕事のサンプルの概要を述べる。)

- ✓ 予定をアレンジすることで、一番に選択している大学を最後に訪ねるようにする
 - これは自分に経験を与え、進んでいくうえでもっと自信を持つようになる。

- ✓ 身なりを整えることで、着心地が良くてもきちんとした服装で！
 - きついコロンや香水はダメ
 - 貴金属類も最小限に、小さくシンプルなものが一番良い
 - ごく自然なメイク
 - 髪の毛は顔にかからないように後ろにやるか、結んでおく

- ✓ 面接には、面接時間の5分前にいく、面接者を待たせない！

- ✓ 常に自己紹介をし、握手をするようにする(または文化的に状況に適用していれば)。

- ✓ よく目を見ることを維持する。

- ✓ 注意深く聞き、正直に、また自信をもってすべての質問に答える。
 - 一言二言で答えず、自分の小手をきちんと説明するようにする。

- ✓ 誠実であること
 - 正直さは、最善の知恵である。答えがわからない場合、答えが分からないと言うことを恐れない。

- ✓ 面接の終了後、去りながら面接者にその人の時間を感謝し、握手をする。
- ✓ 1日に、面接または大学訪問を2つ以上やらない。

面接中での5つの致命的な欠点を避ける：

1. 熱意(やる気)のなさ
2. 自分に何があるか？(自分に何の利益があるのか？)
3. 不明確な(学業)目標
4. 粗末な個人的な経験(自分の目標に全く関連していないもの)
5. 自分自身を売り込んでいない(価値があるので、自分を落ちこぼれにしない！)

面接中に尋ねられる可能性のある質問：

- ✓ 自分自身について話す
- ✓ なぜ大学へ行きたいのか？
- ✓ なぜこの大学へ通うことに興味をもっているのか？
- ✓ 自分の三大長所は何であるか？この機会のために自分を良い候補者とさせる3つの特徴は何であるか？
- ✓ 自分の一番の長所として前任教師は何をリストアップするか？
- ✓ 最も称賛する人物は誰で、なぜ？
- ✓ 自分の多大な努力を発揮する動機(モチベーション)は何か？
- ✓ 将来のキャリア(職業)の目標は何か？
- ✓ 最も意義深い業績となるものは何か？
- ✓ 自分の周りのコミュニティに貢献するために何をやったことがあるか？
- ✓ 自分の短所が何であり、どのように乗り越えたか？
- ✓ 一人で働くことか、チームの一員として働くことのどちらを好むか？
- ✓ 理想の大学の設立を述べる。
- ✓ 優先順位のリスト上、どこで教育が落ちるか？
- ✓ 過去に読んだ本の題名を3つあげる。
- ✓ 今年設定した個人的な目標を達成しているか？それらの目標は何か？
- ✓ 高校のコミュニケーションにどのように貢献してきたか？
- ✓ 高校での何の活動が自分にとって最も意味のあるもので、なぜなのか？
- ✓ 自分にとって典型的な週末の構成は何であるか？
- ✓ 他人とどれほどうまくコミュニケーションをとれるか？
- ✓ 友達との仲たがいをどのように取り扱うか？
- ✓ もし自分の高校について何か変えることができたなら、それは何であるか？

履歴のアドバイス

履歴は簡潔なものであるが、高校での活動、興味、また学校内外での関わりのきめ細かな概要である。良い履歴は、15～20秒内、読み手に最も自分の時間をどのように過ごしているかの趣旨を与えることができる。簡潔なものではあるが、提示し、プログラムへの入学、または仕事または奨学金への受け入れのために、自分に最も関連し、肯定的な資質を効果的に売り出す簡潔な書類である。

典型的に履歴は、面接の過程または奨学金と仕事の申請書の一部として利用される。しかしながら、全部の情報を持つ履歴を持っていることは、カレッジの願書を記入する時と同様に自分にもっとまとめさせる。将来、大学に通うことに興味がある場合、ICAN を訪問されるカレッジの代表者に履歴を委ねることも同様に有益である！履歴用に中学の情報は、有効でも重要でもないので、情報は9-12年生(高校4年間)のものだけを書く。

以下のものを含む履歴の構成：

- 頭書き
 - 自分の名前、住所、電話番号、及びEメールアドレス

- 教育
 - (財)インターナショナル・クリスチャン・アカデミー名古屋
480-1117 愛知県長久手市喜婦嶽 205 ヴィラユーザン 1F
卒業年と月

- 自分が授与した名誉と表彰
 - 教育上を含む(9-12年生から関連する表彰のみ)

- 活動/スキル(技能)
 - 教育情報上を含む
 - 活動は、学校両内外での参加でもよい
 - 技能は、学習したいと願っているプログラムに関連すべきである；二か国語の技能は、具体的な言語にリフトアップされるべきである。

- 経験
 - 有給とボランティアの仕事を仕分ける。可能な場合、連絡先とやった時間のリストアップ。

- 推薦
 - 2つ～3つの推薦(教育関係が2つと個人的に望ましいもの1つ)

- 興味/関心
 - 任意、書くスペースがあれば。

この履歴は、本来ならば自分の最高の質と経験を強調させることになっているので、個人的に当てはまらないカテゴリーを入れない。生徒履歴は、1 ページだけに限らるものとする。履歴が 2 ページに渡っても良いと認められている場合、最も関連し、重要な情報は前ページになるように。

履歴の最善のやり方は、一定期間である。自分の活動、重要なイベント、表彰等の記録を付ける。

生徒履歴例

ジョー・スチューデント

カレッジ資金(学費)

学資または奨学金についての最善の情報は、自分が通うつもりのある大学を通して可能である。多くの大学は、入学願書と併せて学資用に別の申請書を完全に記入されることを必須とする。提出期限は、入学願書受付期限と一致しないかもしれないので、注意を払うように気を付ける！ 追加として、多くの大学は、決定する必要の前に FASFA から提出追加情報を必須とされるかもしれない。

学費は必要基盤または功績基盤とされる

功績基盤は、学業優良、才能または功績に基づいて生徒に表彰されたもの。功績基盤は、通常奨学金の形で与えられる。必要基盤の学資は、生徒の家族が教育費をカバーする十分な資金を持っていないことを明らかにしている生徒に与えられる。生徒は、大学の授業料と費用の支払いに使われる資産と収入を提示する書類を提出することを通して適格性を証明する。必要基盤の学資は、ローン、勤労と助成金(米国学生用)の形でよく与えられる。

決断の必要性

全てが言われ行われた時、皆大学費用で助けが必要である。決断の必要が来るとき、現実には、保護者と生徒は、同様に大学と行政機関の寛大な措置にある。標準のやり方は、自分と自分の家族が大学の教育を与えることだと決断するために使われる。

以下を含む学費：

- ✓ 授業料
- ✓ 諸費用
- ✓ 部屋と食事
- ✓ 通学費
- ✓ 教科書と備品
- ✓ 個人経費

費用は、大学から大学で変わる。通常カタログ、入学案内、または自分の選択した大学の学費情報から予算のリストで探すことができる。

費用が機関から機関で変わるように、大学向けに与えられると見込んでいる金額は、大学から大学でわずかに変わるかもしれない。カレッジと大学は、家族の収入と資産、家族の人数、同時期に大学に通う家族の人数と家族で他に重要な要因の人数といったようなことを考慮する。少数の家族は、大学に何も支払うことがないことを予想する。他の家族は、収入、資産、または他の予備の資産(援助)にもっと頼り支払うことを予想する。FASFA は、アメリカ人生徒用に情報を収集するために使われる。FASFA が、行政機関の援助の有効性を決断するために米国行政機関によって可能にされた資金援助申請であるとはいえ、多くのカレッジと大学は、お子さんがその制度からいくら資金を受けるかを決めるために FASFA を同様に使う。

全供給源から資金援助を考慮されるために、毎年資金援助に申請しなければならない。もし申請しない場合、資格があったとしても資金援助は与えられない。追付として、2年目にカレッジと大学は、通学している大学から奨学金のためにより多くの機会を開ける。1年目の早い時期にこれらを調べ、申請することを忘れないようにする。

重要な質問をする：

大学に何を尋ねるかを知ることが、資金援助過程において有利な点を与えることができる。入学願書を出している各カレッジに尋ねたいと思ういくつかの質問。

1. 入学見込みのある生徒に資金援助を申し出る(提供する)か？
2. カレッジで子供はどのように資金援助を申請するか？
3. 資金援助の申請期限は？
4. 功績基盤援助への申請用の別々の申請書があるか？
5. 功績基盤援助への申請に違う期限があるか？
6. 大学2年生の奨学金申請の期限はいつになるか？
7. 資金援助に申請するのに子供は他に何をやらなければならないか？
8. 決定通知はいつになるか？

援助が十分でない時：

ほとんどのカレッジと大学は、入学を許可するまで資金援助の通知をしない。したがって、全部の入学期限と同様に資金援助の期限に間に合っていることをきちんと確認したいと思う。入学が許可されて後すぐに、資金援助査定通知書で資金援助申請の返答を受け取る。資金援助査定通知書は、いくら援助を受け取るかを通知するために使われる。提供された援助金が十分でない場合、他のオプションを話し合うために資金援助事務所に連絡する。資金状況が、最初に資金援助に申請した時から変わった場合、これはとりわけ適切である。多くのカレッジは、大学にもっと行けるように生徒と取り組んでいく。これに追付すると、多くのカレッジは、大学費用の負担の支払いで家族を助けるために手頃な月ごとの支払いプランと親用ローン(米学生用)を提供している。

自分で計画し、独学する場合、資金援助の迷路のように見えるものを導くことは、より簡単になる。早めに始め、時間帯、詳細、供給源を知っていることで助けることができ、資金を確実にする機会を著しく増し、エキスパートになることができる。

援助の4つのタイプ：助成金、奨学金、勤労、低利子ローン

助成金

助成金は、米国政府または大学によって与えられるかもしれない。返済は、助成金の申請用紙の中で与えられている援助には必要ない。米国学生は、大学が与えるフェデラル・ペル・グラントに資格を得るかもしれない。米国(FSEOG)は、通学している大学にある資金援助事務所によって管理されているキャンパスに本拠地を置くプログラムである。いくつかの大学は、資金が必要だと証明されたことで、生徒に制度上の助成金を提供するかもしれない。

勤労

キャンパスに本拠地を置く(米国政府または単立大学によってサポートされた)プログラム

大学費用を目的としてお金を稼げのためにキャンパスで生徒がパートタイム(アルバイト)で雇われるところ。これは、米国民と留学生の両方に可能である。

ローン

生徒または生徒の保護者によって借りられたお金は利子を付けて支払われなければならない。必要性が高いと提示した米国学生は、フェデラル・パーキンス・ローン・プログラムの資格を得るかもしれない。最も一般的なローンは、フェデラル・スタッフオード・ローン(学生)とフェデラル・プラス・ローン(保護者)である。ほとんどの場合、返済は大学を卒業してから6か月後に始まる。

民間の奨学金

多くの民間の団体は、生徒をユニークにさせる功績、民族性、必要性和様々な物事の基準において、生徒向けの奨学金を提供する。インターネットは、申請するために適切な奨学金を探すことにおいてかなりの時間を投資する気がある生徒と保護者にとって無数の機会を開けている。

奨学金やることとやらないこと

やること...

- 信頼できる供給源にのみ申請する。
- 奨学金の必須とするエッセイ(小論文)とポートフォリオに時間をかける；すべてのものはこれらの提出物によく基づける。
- 適切で首尾よく終えてあることをきちんと確認するために申請書をもう一度見直す。間違った答え、削除語句、また種々のものは奨学金に対しての検討に高くつくかもしれない。
- 何千人もの人が、この奨学金のために申請していることを覚えておく。他の人より目立つために何ができるか？
- 大まかに自分に合うものだけの奨学金に申請する。驚くことに獲得するかもしれない！
- きちんと構成され、カバーレターを付け、まとめられた必須とされている全書類を一緒に一つの封筒にまとめて入

れ送る。

やらないこと・・・

- 奨学金で適切するものが見つからなかった時、払い戻しを保証されていない限り、大学のための資金を探す約束をしている団体にお金を払う。(時々これらの団体は、どっちにせよ通学しているカレッジから受け取っている資金のことを奨学金を見つけたと主張するということを覚えておく！)
- ぎりぎりになって申請書を書き始める。先に計画を立てる！
- きちんと書き終えていない申請書を提出する。
- 何も見つけきれないときに、落ち込む。23 回目の検索で探している奨学金を得るかもしれない。

米国人学生への留意

FAFSA : 連邦政府による学生援助への無料申請

<http://www.fafsa.ed.gov>

- ✓ FSA は、米国民への奨学金を管理する米国教育省である。FAFSA は、違った奨学金(ローン、助成金、等々)に資格がある生徒を鑑定するために使用される申請書である。生徒のシニア学年(4年生)の1月1日以降に完了され、大学入学、または援助金を受け取るために完了しなければならない。保護者は、学資援助を必要とする生徒を決めるために収入、税金、経費、資産と負債の情報を与えなければならない。申請書を完了した後、生徒の継続した教育のための家族の負担金の予期されたレベルを生徒は通知される。この情報は、申請書で生徒によって確認された大学へ送られ、学資パッケージに関して大学によって決定されたことに基づけられる。学生は、在学中毎年 FAFSA を更新しなければならない。23 歳に達した、または修士課程に入った(または親からの“独立”を表明した)となった時、保護者の情報は必須とされなくなる。
- ✓ 生徒は、米国でいみんであるが、保護者はそうではない場合、生徒は所期の大学の学資事務所に連絡し、次取る適切な段取りを決めなければならない。保護者が米国税を支払っていない場合、生徒は再度次の段取りを取るために適切な学資事務所に連絡しなければならない。

国民と留学生のためのその他の役立つリンク :

この徹底的なリストを考慮しないように ; 単に確かめるためのスタート地点にすぎない。ICAN は、自分の検索で見つけた気阿もしれない奨学金の内部情報は何も持っておらず、保証しない。

- ✓ <http://www.globalchallengeaward.org/>
- <http://www.scholarshipexperts.com/?sourceid=cgvwH>
- <http://www.scholarshipexperts.com>
- <http://www.fedmoney.org>
- www.finaid.org
- www.studentaide.ed.gov
- <http://fastweb.com>
- <http://www.scholarships.com>

- www.fastaid.com
- www.scholarshipcoach.com
- www.edupass.org
- www.nafsa.org

Sports Specific:

- <http://www.berecruited.com/>
- <http://www.ncaaclearinghouse.net>
- <http://www.ncsasports.org>

なぜ米国で勉強するか？

ICAN は、米国カリキュラムの学校であり、ここの卒業生は米国の教育システムにもっと馴染んでいるからである。世界のどこにでもある大学に通学することは可能ではあるものの、米国大学システムで学習するユニークな特徴がいくつかある。

認可：

認可の目標は、適切なレベルの質に見合うより高い教育機関によって提供された教育を保証する。より高い教育機関、または認可するより高い教育プログラムに提供されたトレーニング、または教育の質を考慮している信頼できる機関として米国教育省長官に認められた地方と国の認可団体のリストは、以下のウェブサイトを通して得ることができる。2008年米国教育省より引用

大学間の編入

大学教育の米国のシステムは、生徒が年ごと一定期間よりもコース毎に一定数の単位時間を獲得。生徒は、大学間を編入するために選択できる単位システムに基盤を置いている。生徒は、いくつかの大学は受け入れる編入単位を制限し、編入の過程での他の必須項目があるので、大学が変わることを決める前に編入したいと願っている大学に連絡を取らなければならない。

専攻(科目)の変更

大学教育の米国システムは、専攻(科目)の変更のオプションも生徒に許可している。一つの領域の勉強に“は待たまま”でいるだけでなく、生徒は予測された卒業日程の延長なしに近いものに代わるオプションを持っている(変更された時と何が変更されたかを基準において異なる。)

考慮するいくつかの項目

- 通学しようとしている大学から学位を母国は“認識”しているか？
- 家族は経済的に4年間の義務への準備をしているか？
- いくつかの大学は、他の大学より多様なものが少ない。母国の文化からの他の生徒と自分の子供と一緒にいることは重要であるか？
- 家族は、学生ビザの米国ビザ(査証)必須項目を満たすか？

(参照：その他の情報 <http://www.ed.gov/admins/finaid/accred/index.html>)

ギャップ・イヤーの機会とインターンシップ

大学で勉強する前に1年休むことは、高卒生にもっと人気のオプションになっている。興味、技能、また願望をじっくりと考えるための1年を持つことは、自分の教育で新しい方向性を与える、または先へ進む強い動機を与えることができる。

しかしながら、その期間中計画と目標が成し遂げられる場合のみ、ギャップ・イヤーは賢明なものである。目的もなく漂うことは、将来の学業に強い基盤を与えない。大学、または雇用主は、ギャップ・イヤーの間、何を成し遂げ、目標をはっきりと述べることができる一人の人間が欲しいのである。この決断は、注意深く考慮されるべきである。ギャップ・イヤーを取る生徒は、高校のシニア(4年)の時に大学に出願し、それから、働く、勉強するまたは旅行する間、実際の入学を1年“延ばす”。全ての大学がこの“延期”のオプションを持っているのではないが、自分に可能であるかどうかをカウンセラーと/または具体的な大学に問い合わせる確認する。

有効なギャップ・イヤーの機会

アミーゴス・デ・ラ・アメリカ : <http://www.amigoslink.org>

- ✓ この団体は、公共の健康、教育とコミュニティの発展を促進するリーダーシップの役目を秀でさせるための若者のために機会を作る。アミーゴスは、米国とラテンアメリカでリーダーシップの訓練とボランティアの機会を与える非営利団体である。

ブリッジズ・アクロス・ボーダー・サウスイースト・アジア、タイ : www.babsea.org

- ✓ 世界における暴力と憎悪の原因の根に対処するために結成された。

シティ・イヤー : <http://cityyear.org>

- ✓ 常勤のコミュニティサービス、市当局の短期雇用と指導が要求されている1年間、17-24歳の多様な若者を団結させるナショナル・ユース・サービス団体。警官のメンバーは、週に175ドルの俸給を受け、卒業以上は教育用の仕事のための警戒区域奉仕奨学金4,725ドルをもらう資格がある。

ディズニー・ワールド・カレッジ・プログラム : www.wdwcollegeprogram.com

- ✓ カレッジ1年後“ギャップ・イヤー”として使用できる。ディズニー・ワールドで働く/インターンとして働きたいと願っている留学生と米国人学生の両方のためのもの、これはあなたのプログラム!“ディズニーのあり方”と魅力的な日を過ごし方を学ぶ!

ディズニー・イングリッシュ : <http://disneyenglish.disneycareers.com>

- ✓ ディズニー・イングリッシュでは、子供の目を通して新しい文化を経験することができる。奨学金獲得カリキュラムのサポートと私たちの話と自分の話を分かち合うことは、ユニークな形で小さな学習者の人生に影響を与え、物語、歌、楽しいことを使うことを通して英語への愛着を植え付ける機会を持つ; 成功への道に自信を残す。ディズニーほどに子供の言葉を話せる者は誰もいない。

ギャップ・イヤー : www.gapyear.com

- ✓ 高校と大学の間でギャップ・イヤーを取る計画でどのような機会が待ち受けているかを探し出す。

オナー・アカデミー : <http://www.honoracademy.com>

- ✓ オナー・アカデミーは、キリストのため今日の世界にインパクトを与えるために準備を整える間、若者にリーダーシップの潜在能力を洗練し発達させるために構成されている。プログラムの範囲は、広範囲で、教室での指導、実践的な体験型体験、と人生変換の出来事を含む。全て、オナー・アカデミーで信仰心深い人物と持続的な指導能力のために調和され、戦略的なアプローチを各実習生に与えるように構成されている。

ナショナル・アウトドア・リーダーシップ・スクール : <http://www.nols.edu>

- ✓ アウトドアのスキル(技能)とリーダーシップの指南。コースは、最も壮観な自然の教室で 10 間から全セメスターを提供されている。

アウトワード・バウンド : <http://www.outwadbound.com>

- ✓ 自然学校 5 校、都市センター 2 校、探検学習付きの全校学習モデル。アウトワード・バウンド・プログラムは、経験と挑戦を通して個人的な成長を強化する。全てのプログラムにおいて、生徒は、自立、責任、チームワーク、自信、思いやり、環境とコミュニティへの責務を成長させる。

セメスター・アット・シー : <http://www.semesteratsea.com/programs>

- ✓ 世界中の多くの人、場所と文化の学習と探検の機会を与える。

各国による大学入学要項

以下のセクションは、特定の国々または世界の(いろいろな)区域の大学についての情報を与える。具体的な情報が必要であれば、リストアップされたウェブサイトをチェックしてください。いいかの要素を念頭におきつつ：

- カレンダー、年度は国によって異なる
- 生活費は、いくつかの国では授業料より高くなる
- 合否通知は、卒業後まで可能ではないかもしれない
- IB 結果を必須とする多くの国は、米国の AP プログラムの生徒の入学願書の代わりとなる申請書がある。
- 多くの国では、学資援助は可能ではないかもしれない

検索ウェブサイト：

1. www.collegesource.org
2. www.braintrack.com
3. www.allaboutcollege.com
4. www.cois.org
5. www.ibo.org

オーストラリア

オーストラリアの大学のこと：

- ✓ シドニー大学は、1850 年設立、オーストラリアで一番古い大学である。
- ✓ オーストラリアのサイズと所在地の範囲内において合計 50 大学ある。一番小さい大学(フレマントルにあるノートルダム大学)には、1,300 の在籍者数で、一番大きい大学(メルボルンにあるモナシュ大学)には 42,000 の在籍者がいる。
- ✓ ほとんどの大学は、オーストラリア政府によって設立され、比較的におーストラリア市民にはあまり費用がかからない。

入学願書過程：

- ✓ オーストラリアは、南半球にあることで、学校暦は米国とヨーロッパからすると違っている。ほとんどの大学は、3 月末か 4 月上旬に新年度を始め、セメスターの休みが 6 月と/または 7 月、また 11 月/12 月の学年度終了となる。
- ✓ 入学手続きは、各大学によって異なる。通常、生徒は各大学の入学事務所(書式またはオンライン)を通して完了し、高校の成績証明書の写しと一緒に入学願書を提出する。
- ✓ ほとんどの大学は、米国 AP プログラムを卒業する生徒に SAT または ACT を提出することを必須としている。

- ✓ いくつかの大学は、学士号課程を始める前に、基礎年度を完了したとする米国の修了証書を生徒に必須とする。

オーストラリアの大学のウェブサイト：

- ✓ オーストラリア・エデュケーション・ネットワーク：<http://www.edna.edu.au/>
- ✓ オーストラリア国立大学：www.anu.edu.au
- ✓ グループ・オブ・エイト：www.go8.edu.au
- ✓ モナシュ大学：www.monash.edu.au
- ✓ アデレード大学：www.adelaide.edu.au
- ✓ メルボルン大学：www.unimelb.edu.au
- ✓ サウスウエールズ大学：www.unsw.edu.au
- ✓ クイーンズランド大学：www.uq.edu.au
- ✓ シドニー大学：www.usyd.edu.au
- ✓ 西オーストラリア大学：www.uwa.edu.au
- ✓ ニューサウスウエールズ：www.uac.edu.au
- ✓ ビクトリア：www.vtac.edu.au
- ✓ クイーンズランド：www.qtac.edu.au
- ✓ 南オーストラリア：www.satac.edu.au
- ✓ 西オーストラリア：www.tisc.edu.au
- ✓ 連邦政府：www.education.gov.au

カナダ

カナダにある大学は、米国にある大学によく似ている。入学志望者は、高校の学業準備と同様にいくつかのケースでは SAT 論理思考と教科レスタの成績で評価される。修了証書(卒業証書)は、カナダではかなり受け取られる。入学願書提出期限は、通常入学者選考の通知は 2 月中旬で順番待ちリスト、または不合格の通知は通常 4 月か 5 月に届く。

人文学、社会科学、物理学、応用科学の学士課程は、カナダにあるほとんどの大学で加納尾である。しかしながら、内科(医学)、歯科医学、法律、建築、工学とジャーナリズムのような専門課程は、全部の州で可能ではない。カナダの大学から授与される学位は、学士号、修士号、及び博士号を含む。

- ✓ マクリーンマガジンは、通常 10 月にカナダの大学のレビューをやり、情報に役立つものが掲載されている。
(www.macleans.ca)
- ✓ カナダにある大学とカレッジ団体(AUCC)は、もう一つの良い情報源である。(151 Slater St., Ottawa, Ontario K1P 5N1)

- ✓ 学生はカナダにある大学と同様に米国にある大学を検索するためにナビアンス・プログラムを使用するかもしれない。

入学出願過程は、州に準じて異なる。オンタリオにある数多くの大学は、中心的な入学出願取り次ぎとして OUAC(オンタリオ大学入学出願センター)を使用する。他の大学への入学出願は、直接大学を通してなされなければならない。

カナダの大学のウェブサイト:

- ✓ アソシエーション・オブ・カナディアン・コミュニティ・カレッジズ : <http://accu.ca>
- ✓ マクリーンズ : <http://www.macleans.ca/universities>
- ✓ ノバスコシア・デパートメント・オブ・エデュケーション・アンド・カルチャー : <http://www.international.ednet.ns.ca>
- ✓ カナダの大学 : www.aucc.ca
- ✓ カナダにある学校 : <http://www.schoolsinCanada.com>
- ✓ CIS:カナダにある高等教育 : <http://higherEd.cois.org/CHEC>

ドイツ

ドイツの大学は、国営で、非営利機関であり、すべて類似の規則で、入学選考に関する規則、言語の必須、授業料と学位の必須項目がある。

ドイツの大学の入学選考は、改正と変更の上代である。資格、期限と課程についての最近の/最新の情報を持っていることを確認する。

ドイツの大学に出願している学生は、ドイツの中等教育修了証書、または以下のもののうちの一つを保持していなければならない:

- ✓ 高校修了(卒業)証書
- ✓ 国際バカロレア修了証書

入学志望者は、画一的な入学試験を受けることを必須とされる。全ての外国人入学志望者は、大学に入ることを許可される前に、ドイツ語に堪能であることを証明しなければならない。ドイツ国民は、(ドイツ国外で勉強した人に)外国語 4 年と全日制教育継続年が最低 12 年修了したことの証拠を与えなければならない。

文化省は、入学志望者の代わりとなる証明書をよく調べ、クラス I、II または III に分類する。ドイツの大学への入学選考に関する情報は、大学留学生事務所と Studienkollegs、または以下のものを見て得る:

ドイツ市民：

Sekretariat Der Standinegen Konferenz
Der Laender in der Bundesrepublik
Deutschland
Nasser Strasse 8
D-5300 Bonn 1
Federal Republic of Germany

ドイツ市民でない：

Deutscher Akademischer Austauschdienst
Kennedyallee 50
D-5300 Bonn 2
Federal Republic of Germany

ドイツの大学のウェブサイト：

- ✓ ブレーメン国際大学：www.iu-bremen.de
- ✓ ドイツにあるカレッジと大学：<http://www.mit.edu>
- ✓ ドイツにおける入学願書過程とコース(教科課程)：www.zu.de
- ✓ ドイツ国際大学：www.i-u.de
- ✓ ジャーマン・アカデミック・エクスチェンジ・サービス：www.daad.de
- ✓ 大学情報が載っているオンラインのドイツの雑誌：<http://focus.de/wissen/campus>

日本

日本の入学願書で主に必要とされる書類：

- ✓ 成績証明書
- ✓ 出席証明書
- ✓ 卒業証明書
- ✓ 推薦状
- ✓ 入学願書

テンプル大学は、生徒がアメリカのカリキュラムを継続して学び、日本へ戻ってくる生徒向けの日本校です。

日本の大学のウェブサイト：

- ✓ 山梨学院大学：<http://www.ygu.ac.jp/index.php>
 - 学部：
 - 国際リベラルアーツ部
- ✓ 横浜国立大学：<http://www.yccs.ynu.ac.jp/>
- ✓ 東北大学：<http://www.tohoku.ac.jp/en/>
 - 学部：
 - 工学部
 - 農学部
 - 理学部

- ✓ 慶応大学 : <http://www.keio.ac.jp/index-en.html>
 - 学部 :
 - 総合政策学部 - GIGA(Global Information and GovernanceAcademic)プログラム
 - 環境情報学部 - GIGA プログラム
- ✓ 名古屋大学 : <http://en.nagoya-u.ac.jp/>
 - 学部 :
 - 工学部
- ✓ 同志社大学 : <http://intad.doshisha.ac.jp/en/>
 - 学部 :
 - 国際教育インスティテュート(国際教養コース)
- ✓ 広島女学院大学 : <http://www.hju.ac.jp/eng/index.html>
 - 学部 :
 - 国際教養学部
- ✓ 大阪大学 : <http://www.osaka-u.ac.jp/en/>
 - 学部 :
 - 化学・生物学複合メジャーコース(2010年10月発足)
 - 人間科学コース(2011年10月発足)
- ✓ 国際基督教大学 : <http://www.icu.ac.jp/en/>
 - 学部 :
 - リベラルアーツ
- ✓ 九州大学 : <http://www.kyushu-u.ac.jp/english/index.php>
 - 学部 :
 - グローバル 30 プログラム(工学部 : 学部生)
 - グローバル 30 プログラム(生物資源と生体環境 : 学部生)
- ✓ 早稲田大学 : <http://www.waseda.jp/top/en>
 - 学部 :
 - 政治経済学部
 - 社会科学部
 - 国際教養学部
 - 基幹理工学部
 - 創造理工学部
 - 先進理工学部
- ✓ 明治学院大学 : http://www.meijigakuin.ac.jp/faculty/international/index_en.html
 - 学部 :
 - 国際学科
- ✓ 北海道大学 : <http://www.oia.hokudai.ac.jp/>
 - 学部 :
 - 現代日本学科

- ✓ テンプル大学日本校 Temple University-Japan Campus:
<http://www.tuj.ac.jp/index.html?id=jpss>
 - 学部：
 - 10 専攻：国際ビジネス、国際関係、アジア研究、コミュニケーション、経済、アート、心理研究、政治、日本語、教養
 -
- ✓ 上智大学：<http://www.jpss.jp/en/univ/english/>
 - 学部：
 - 国際教養学部- 比較文化、国際経営学・経済学、社会科学
 - 理工学部-グリーンサイエンス領域
 - 理工学部- グリーンエンジニアリング領域
- ✓ 東京大学：<http://www.jpss.jp/en/univ/english/>
 - 学部：
 - 経済学部
 - 国際関係学部
- ✓ 法政大学：<http://www.hosei.ac.jp/english/>
 - 学部：
 - グローバル教養学部

シンガポール

- ✓ シンガポールは、すべての大学用に共通の入学願書システムを持っていない；それぞれ独自の入学出願の過程とタイムラインを持っている。一般入学選考上で追加の入学選考必須要項のために部門/職員に確認する。
- ✓ 全てのシンガポールの大学は、広範なウェブページを持ち、入学出願情報はウェブサイト上で可能である。
- ✓ 出願期限は、2 月ごろの傾向があり、通常 6～8 週間以内に結果が与えられる。
- ✓ 入学出願の過程は、高校でのコースと SAT の成績の結果による。
- ✓ シンガポールでの生活費は、高い。
- ✓ シンガポールの大学の学校暦は、米国と同じである。

シンガポールの大学のウェブサイト：

- ✓ ジェームス・クック大学：<http://www.jcu.edu.sg/>
- ✓ ナンヤン工科大学：<http://www.ntu.edu.sg/>
- ✓ シンガポール国立大学(NUS)：<http://www.nus.edu.sg/>
- ✓ シンガポール・マネージメント大学：<http://smu.edu.sg/>

韓国

入学出願の一般情報：

- ✓ 共通の入学出願はなく、各大学は独自の過程がある。
- ✓ 入学試験は、各大学に特有である。通常、特定の教科目試験は出願している課程に関して必須とされている。
- ✓ 入学出願に必要なものに以下のものが含まれる：
 - 高校の成績証明書(いくつかの大学は、中学の成績証明書も同様に必須とするかもしれない。)
 - TOEFL
 - SAT 1 & 2
 - AP 成績
- ✓ いくつかの大学は、様々な表彰と課外活動参加の写しも同様に必須とするかもしれない。
- ✓ 海外在住韓国人のカテゴリー：
 - 全体的な学業を海外で勉強した韓国人
 - 10～12年生(高1～3)のうち1年を含む、3年以上海外で勉強した韓国人
 - 10～12年生(高1～3)のうち2年以上を修了し、海外/国際学校を卒業した韓国人
- ✓ 12年生(高3)の間に特定の大学の情報をリサーチすべきである。入学願書は、通常2月～7月に開かれる。

やることリスト：

- ✓ 大学の出願期限のタイムラインを作る。
- ✓ 韓国の大学が始まる前に、卒業後6か月間ボランティアまたは職業体験を計画する。
- ✓ 必須項目を各特定の大学のウェブサイトで調べる。
- ✓ 年度が終了する前に、いかなる書類が正しいかを確認され、完了されているかどうかを調べる。
- ✓ 年度末に自分で取りに行く、または今後の入学出願用に自宅へ郵送してもらうように正式な成績証明書を頼む。

韓国の大学のウェブサイト： www.braintrack.com

オランダ

オランダでの高等教育機関は、完全に英語またはその他の外国語で教えられる1,450以上の教科カリキュラムと課程を提供している。これらのカリキュラムは、分野の範囲に及ぶ。ほとんどの教科カリキュラムは、学士、修士、または博士の卒業証書または証明書へとつながる。

英語で教えられる国際学士カリキュラムは以下のとおりである：

- ✓ 農業、林業、漁業
- ✓ 建築と都市計画
- ✓ 文系
- ✓ 経営学と経営(業務)管理
- ✓ 教育

- ✓ 工学
- ✓ 環境科学
- ✓ 芸術
- ✓ 法律
- ✓ マスコミュニケーションと情報科学
- ✓ 数学とコンピューター科学
- ✓ 医療と健康科学(保健)
- ✓ 自然科学
- ✓ サービス、ツーリズム、レジャー
- ✓ 社会と行動科学
- ✓ 輸送機関と通信

オランダの大学のウェブサイト :

- ✓ www.grantfinder.nl - 留学生用のオランダの奨学金の範囲において一緒に情報を与えるオンラインのサーチエンジン
- ✓ www.ind.nl - オランダの入国管理の法律の情報
- ✓ www.internationalstudy.nl - 行動規範と規約に署名した高等教育機関のリスト
- ✓ www.minbuza.nl/en/home - 海外所在のオランダ大使館の住所が載ったオランダの外務省の国際のホームページ
- ✓ www.nuffic.nl - 高等教育における国際提携のオランダの団体
- ✓ [www.study in Holland.nl](http://www.study.in.holland.nl) - 国際教科カリキュラムと現時点での年度の課程の最新リスト

準備をする年 :

準備年度は、オランダの高等教育機関での教科カリキュラムへの準備をすることを学生に与える。オランダの大学に出願、または条件付き出願が与えられている学生は、地理上の区域で準備を与える学校を参考にされるかもしれない。

台湾

台湾には、多くの大学があり、ほとんどは北京官話(中国の標準語)で教えられ、英語に基づく国際カリキュラムは数少ない。海外に5年以上暮らしていたことがある台湾人学生は、大学の入学試験を受ける資格がないかもしれない。

国立台湾大学 (NTU) : <http://ntu.edu.tw/engv4/>

- ✓ “Tai Da”としても知られているこの大学は、一番古く、選択肢が最も多い台湾の大学である。入学願書は、オンラインで探すことができ、大学まで郵送されなければならない。出願期限は、1月1日から3月13日までのところを含む。いくつかのカリキュラムは、可能な口頭での試験とSATとTOEFLを必須とするかもしれない。奨学金がいくつかあるが、全体的な費用は(7~11,000USドル)かなり手頃な金額である。

国立中央大学 (NCU) : <http://www.ncu.edu.tw/>

- ✓ 台北近くに所在、カリキュラムはNCUにてもっと一般教養教育課程が基づけられているが、いくつかの言語学と経営学課程が同様に提供されている。基本的な北京官話が必要とされる(2年分の学習を推奨)。年度を通してのランゲージ・センター・プログラムは、留学生に提供されている。入学出願の過程は、11月から始まり、4月まで開けてある。成績証明書は必須であるが、面接は不要である。入学出願は、オンラインで探せるが、印刷して、郵送しなければならない。

私立銘伝大学 (MCU) :

<http://www.mcu.edu.tw/department/intercollege/college/Web/About/index.htm>

- ✓ 台湾で3つのキャンパスを持つトップの私立大学である。MCUは、指導語として英語で留学生に応じる。41学部課程が提供され、世界中の80以上の提携大学と交換留学の機会と一緒に二重の学位が可能である。授業料は手頃で、留学生にいくつかの奨学金が可能である。

タイ

タイでは、20以上の国際学部課程が提供されている。入学選考の必須項目は、教育課程の本質と大学の特定の入学選考のポリシーによる。いくつかの大学は、入学試験、面接、身体検査または適性検査(これは大学によって異なる)を必須とする。

入学願書の書式は大学から直接入手する!

たいの大学の主流のタイ語課に出願する生徒は、入学選考過程、資格と書類提出間で違いがあることを知っておくべきである。

タイの大学の学校暦 :

第一セメスター : 6月 - 10月

第二セメスター : 11月 - 3月

夏季 : 4月 - 5月

学部課程カリキュラムを含む :

公立大学 :

- ブラファ大学

- チュロンコン大学

- キングモンクト工科大学

- マヒドル大学

- プリンソブソククラ大学

- シラパコーン大学

- シーナカリンウイロート大学

- スラナーリー工科大学

- タンマサート大学

- カセサート大学

私立大学：

- | | |
|------------------------|---------------|
| – アサンブション大学 | – ラッフルズ・ラサル大学 |
| – アジアン大学 | – パーヤップ大学 |
| – バンコク・スクール・オブ・マネージメント | – ランシット大学 |
| – バンコク大学 | – セント・ジョンズ大学 |
| – ドウシッターニー大学 | – セント・テレサ大学 |
| – 東アジア大学 | – サイアム大学 |
| – カセム・バンディット大学 | – シーパトゥム大学 |
| – クルーク大学 | – スタンフォード国際大学 |
| – ミッション大学 | – ウェブスター大学 |
| | – ヨーク大学 |

英国

英国で高等教育を提供する学位を与える機関が大きく2つある。

- ✓ 大学：伝統的に学問的な学習の中心とされており、様々な課程を提供する。
- ✓ カレッジ/高等教育機関：通常大学より小さく、教育、芸術または音楽といったような特定分野の学習に集中しているかもしれない。

英国の大学は、知っているのに役に立ついくつかのカテゴリーに分割されている：

- ✓ オックスフォードとケンブリッジ：すべての大学よりユニークな地位と違った入学システムを持っている。学生は、オックスフォードかケンブリッジに出願できるが、両方にはできない。UCASの願書と補足の書式の提出は、10月15日前までに完了しなければならない。
- ✓ レッド・ブリック大学：時折“シビック”大学と呼ばれる。プリストル、リーズ、バーミンガム、リバプール、シェフィールドとマンチェスターといったような大学を含む。主に19世紀末頃に建てられた。入学にとっても競争心の強さがあり、学部課程は新しい大学より柔軟性に欠けている傾向がある。
- ✓ “新しい大学”：ヨーク、サセックス、エセックス、イーストアングリアといったような大学で、1960年代に建てられた。これらは、競争心において異なる。これらの大学の学部課程は、もっと柔軟性があり、よく異なった学問分野にまたがっている傾向がある。
- ✓ 工科大学：ブルーネルとアストンといったような大学も、1960年代に設立された。これらの大学は、事前・専門分野においてとても高いとみなされる学位を提供する。入学選考は競争率が高いかもしれない。
- ✓ 技術系専門学校として正式に知られる大学：これらの学校は1992年に大学の地位として許諾された。これらの大学は、強い産業的で商業的な関連を持つ傾向にあり、もっと適用(応用)され、職業課程(科学、技術、デザイン、ビジネス経営志向)を提供している。多くは、産業での強い就職記録があり、幅広く様々な入学志望者に入学競争率は低い傾向である。
- ✓ スコットランドの大学：通常、他の英国の課程の基準よりもより広範囲の傾向である。4年課程を提供している。

学士号は、3年かけて修了するが、いくつかの大学機関は、大学入学選考で必須とされた成績、または特定の必須項目で3つのAPコースをうまく完了していない学生のために1年目-基本年を必須とするかもしれない。医学、歯科学と建築学といったような専門的な課程は、修了までに7年ほどかかるかもしれない。

英国でのカレッジと大学の入学必須項目は、よく選択的である。英国では、各大学機関は独自の入学選考の基準を設け、入学志望者を個別によく調べる(再吟味する)。個々の大学について探し出す一番良い方法は、ウェブサイトへ行き、直接入学選考事務所に書くことである(問い合わせる)。ほとんどの大学は、入学選考と学生への基本年の年所の可能性のために3つのAP試験の成績と一緒にSAT 1と教科試験の成績が必須である。

英国の大学に出願志望の学生にとって、まず学業課程、それから大学を確認することが最善である。UCAS ウェブサイトは、選択した学業課程を提供している大学を表示する検索をさせる。

職業意向は、大学に一旦入学すると英国の学科課程にあまり柔軟性がないということを考慮すべきである。

大学・カレッジ入学選考サービス (UCAS) : <http://www.ucas.ac.uk/>

- ✓ 英国の大学に出願したいと思っている学生みんなは、UCAS 情報センターを通して出願しなければならない。完全に書かれた入学願書は、最高5つの大学まで出願するために使用される！UCAS は、それから大学決定のために大学に願書を配布する。
 - 補佐的な書類や物は、大学に直接学生によって送られる。
 - 願書は、オンラインで完成させ、電子的に提出される。
 - クレジットカードは、出願料の支払いに必要とされる。
 - 願書は、シニアイヤー(高校4年生：日本だと高3)の秋季(10月中旬～12月中旬)に提出されるべきである。
 - オックスフォード、ケンブリッジ、または医学/歯科学/獣医学課程への出願期限は10月15日である。
 - 追加の口頭/筆記試験、または面接がいくつかの大学で必須とされるかもしれない。

学生は、大学から無条件合格、条件付き合格、または不合格の通知を得る。最終決定は、好結果の学年修了とIB試験に基づけられる。最初提出したすべての願書で不合格のがくせいは、学生がどのカレッジ/大学に学業の特定の分野に空席があるかをUCASを通して確認することができる過程で、“臨時”または“空き”に参加しても良い。

役立つ英国大学のウェブサイト :

- ✓ 教育技能省 : <http://www.dfes.gov.uk/index>
- ✓ 英国大学とカレッジ : <http://www.scit.wlv.ac.uk>
- ✓ ザ・タイムズ・グッド・ユニバーシティガイド : <http://www.timesonline.co.uk>
- ✓ ザ・ガーディアン・大学ガイド : <http://education.guardian.co.uk>
- ✓ オープン・デイズ : www.opnedays.com

英語で指導されるヨーロッパの大学

- ✓ ダブリン、アメリカン・カレッジ : <http://www.amcd.ie>
- ✓ ロンドン、アメリカン・インターコンチネンタル大学 : www.aiulondon.ac.uk
- ✓ ブラゴエヴグラト(ブルガリア)、ブルガリアにあるアメリカン大学 : www.aubg.bg
- ✓ ローマ、ローマ・アメリカン大学 : <http://www.aur.edu>
- ✓ パリ、パリ・アメリカン大学 : www.aup.edu
- ✓ ノルウェイ、オスロ、BI マネージメント・ノルウェイ校 : <http://www.bi.edu>
- ✓ デルフト(オランダ)工科大学 : <http://www.tudelft.nl>
- ✓ ドイツ、ヨーロピアン・ビジネス・スクール : www.ebs.de
- ✓ スペイン、バルセロナ、ヨーロピアン大学 : マネージメント学センター : www.euruni.edu
- ✓ スイス、ジュネーブ、外交と国際関係ジュネーブ校 : <http://www.genevadiplomacy.com>
- ✓ デンマーク、ヘアニング、経営管理と工学ヘアニング機関 : www.hih.dk
- ✓ ロンドン、米国-ヒューロン大学 : www.huron.ac.uk
- ✓ ドイツ、ブレーメン国際大学 : <http://www.iu-bremen.de>
- ✓ スイス、ジュネーブ国際大学 : www.iun.ch
- ✓ ドイツ国際大学 : www.i-u.de
- ✓ モナコ国際大学 : <http://www.monaco.edu>
- ✓ スペイン、バルセロナ、ラサール大学 : www.lassalleuniversities.net
- ✓ イタリア、フロレンス、マリスタ大学 : www.marist.edu/italy
- ✓ ロンドン、レジエンツ・カレッジ : www.regents.ac.uk
- ✓ スペイン、マドリード、セント・ルイス大学 : <http://spain.slu.edu>
- ✓ 数か所、シラー国際大学 : <http://www.schiller.edu>
- ✓ プラハ(ハンガリー)、ニューヨーク州立大学 : www.unyp.cz
- ✓ ウィーン、国際大学 : www.iuvienna.edu
- ✓ ティルバーグ大学(オランダ) : www.tilburguniversity.nl
- ✓ ウェブスター大学 : www.webster.edu

米国

“カレッジ”と“大学”の言葉は、米国機関を指すときに互換的に使用される。“カレッジ”は、通常学部教育(学士号)を提供する学校を指し、同時に“大学”は学部(学士)と大学院(修士または博士)の学位の両方を兼ね合わせているものとする。大学(芸術と科学といったような)の中の学校は、よく“カレッジ”または“大学”として示される。

コミュニティ・カレッジは、準学士の形で大学最初の2年の必須項目(一般教育、基本的な必須項目、中心的な必須項目)を提供する2年制の学校である。学生は、大学の学費の半分で通い、一般教育の必須項目を受け、それから学士号を修了するためにあとの2年を大学に編入しても良い。コミュニティ・カレッジは、様々な職業または専攻科も提供している。

主専攻科目/副専攻科目

米国の多くの学校の学生は、主専攻科目と副専攻科目を勉強する機会を提供される。主専攻科目は、特定の教科分野(例：生物、技術など)の集中的な専門分野であり、副専攻科目は、卒業のために必須とされたわずかな課程(学科)で副学業として提供されている。大学に入学願書を提出している時、学生は選択教科分野、またはまだ決められていない主専攻科目を示すことができる。カレッジ 1 年生の大多数は、最低一度は主専攻科目を変える、またはいくつかの課程(学科)を取ってしまうまで主専攻科目を選択するのを待つ。

一般教育

米国機関では、すべてに近い学生が最初の 2 年に広く様々な課程を取る。一般教育、またはコア必須科目は卒業する時に専門分野に加えて全生徒が知識の広さを持つことを確保する手助けを整える。

個別化された入学願書

各大学は、誰が受け入れられ、入学選考の必須項目がどれほど厳密であるかを考慮するために独自の基準を設けている。400 校以上は、“コモン・アプリケーション”(www.commonapp.org)のオンラインを受け入れるが、一方他の大学は、自分の学校のウェブサイトを通して個別の独自の入学願書を持っている。補足の書類または追加のエッセイ(小論文)と推薦状は、必須とされているかもしれないので、各特定の学校にはよく注意を払う。カルフォルニアの大学は、1 校以上に提出する必須書類を付ける。コモンアップに似たような入学願書を実行している。申し込み期限と必須項目を追っていくとき、プロセスはかなり圧倒させられるので、自分の持つ心配事に対処する助けのためにカウンセラーに会う。申し込み期限は、早いもので 10 月/11 月まで、通常決定は 1 月から 3 月、繰り返す入学選考は、期限はなく、満員になるまで受け入れが及ぶことがある。

大学が受け入れるもの…

- ✓ GPA/クラス順位
- ✓ SAT または ACT 試験結果
- ✓ 課外活動
- ✓ エッセイ(小論文)
- ✓ 教師推薦状

一般入学選考必須項目：

ICAN の卒業の必須項目は、そのような米国大学にでも受け入れられることを確かにするために整えられている。もちろん、GPA と AP コースの数は本人に任せられる。ICAN は、最低 3 つの AP コースを成績に載せ、優位性のある入学志望者であるためには GPA が 3.5+ を保持して卒業する学生にアドバイスする。

一般入学選考に含まれる必須項目：

- ✓ 英語：4 単位
- ✓ 社会：4 単位(世界地理、米国史と政治を推奨)
- ✓ 科学：3 単位
- ✓ 数学：3 単位(最低台数 2)
- ✓ 外国語：2 単位(連続 1 と 2 年；例：スペイン語 1 と 2、北京官話 1 と 2)

- ✓ 推薦状：多様、必須とされる場合－コア科目教師(英語、数学、科学、社会)と高いレベルのコースからが望ましいとされる
- ✓ エッセイ(小論文)の話題：多様(力強いエッセイ(小論文)を書くことにおいて補助のためガイダンスカウンセラーに会う)

米国での教育費を減らす：

- 手頃な費用で質の良い教育と奨学金を提供するカレッジと大学を探す
- 2年制コミュニティカレッジで学部教育を始める
- 公立の大学を考慮する
- 編入単位を獲得するまたはカレッジの年度を短縮するために中間期の授業を取る
- 大学の単位を取るために AP 試験で良い点を取る
- 生活費を削るために友人と/または親戚と暮らす、または大学 2 年、3 年、4 年の間キャンパス在住アシスタントになる
- 都市部または東/西海岸よりもっと生活費が安い中西部または田舎で勉強する

米国大学ウェブサイト：

- ✓ 米国では何千ものカレッジが可能である、カレッジ検索の必要のためカレッジ・ボード(www.collegeboard.org)を利用するのが最善である
- ✓ また、もっとより深く情報を探すとき、冊子や補助のために ICAN ガイダンスにも会う

専門用語

ACT(米国カレッジテストプログラム)：英語、数学、リーディングと科学の複数選択試験及び任意のライティング試験でカレッジレベルの勉強をやり終える学生の能力を評価する試験。

総合文化(一般教養科目とも呼ばれる)：文系、社会科学、数学と外国語を含む最も伝統的な課程を包含する一般的な用語。

準学士(AA)：学業を好結果で修了した2年制カレッジによって授与され、学士号を授与する機関への編入。

学士：4年制カレッジの学位、大学生。

CEEBコード：カレッジ入学試験協会コードは、米国カレッジ入学用の学力試験に登録して受けるために使用される。ICANのCEEBコードは、680452である。

財源証明書：大学入学に関連した費用を留学生が支払う能力を証明するために学生が大学に提出する書式。スポンサーの銀行取引証明書、または銀行当局者の署名によって証拠立てられていなければならない。

コモン(共通)・アプリケーション：米国(450校の大学は、コモン・アプリケーションを使用)では、多くの大学に出願するために使用される書式。入学志望者は、一つの書式のみを記入し、オンラインのウェブサイト以学生が選択するどのようなカレッジにも願書として役立つために重複する。補足の書式を必須とするかもしれない。(<http://commonapp.org>)

コミュニティ・カレッジ：編入可能な2年制の準学士号に向けて勉強する生徒向けの機関。高校卒業証書が入学への唯一の必須項目である。

コア・カリキュラム：カレッジにいる全学生が卒業するために取らなければならないひとまとまりの課程(学科)。また、基本的な学生、または一般教育必須項目として知られている。

単位：学科勉強の修了の価値、よく週ごとの授業で費やした時間数を適用。(全日制大学生用の一般的な単位の量は、12単位、またはそれ以上。)

寮：キャンパスに住む学生用の住居。

早期実施：米国の大学に早期実施に出願希望の学生は、早期実施を選択し、10月/11月までに提出することができる。学生が、早期実施を選択する場合、合格通知は12月15日までに通知される。カレッジは受け入れにおいて、学生がその機関に約束することを必須としていない。これは、単に学生にとって早めにオプションについて学ぶ機会であるからである。

早期意思決定：学生のシニア(高4)の年に、早いカレッジの入学受け入れの通知、通常12月15日。学生が早期意思決定を選択する場合、一つのカレッジだけをそのように出来、早期意思決定の選択に受け入れられた場合、学生は他のすべてのカレッジの出願を取り下げなければならない。

教科課程外のカリキュラム：スポーツなどといった学校、またはカレッジの通常の教科課程外のもの。

FAFSA：連邦政府による学生援助への無料出願(米国民学生のみ)。連邦政府によって設立された資金援助プログラムを必要とする生徒を決定するために米国にあるすべてのカレッジによって必須とされているオンライン書式。

新入生(1年生)：9年生(4年制高校の1年生：日本の中3)または大学1年生のことをいう。

補助金：カレッジ/行政から学生に与えられるお金；これは払い戻しをしなくても良い。

GPA：学業平均値。単位数と各課程(学科)で得た成績評価点から算出された算定数値上に基づいた学力の測定数。

大学院：学士号以上(例：修士号、博士号など)の学位を勉強する大学校。

グリーク・システム：米国大学にある社交フラタニティとソロリティ。

インターンシップ(実習)：見習い期間に似た職業訓練。

I-20：合格した留学生に大学が発行する書式。それから学生はF-1学生ビザ取得のために大使館に持っていく。

ジュニア：11年生(4年制高校の高3：日本の高2)または大学3年生。

ローン：通常利子を付けて支払わなければならない。借主から借りたお金の金額。

修士号：専門的スキルまたは、特定研究分野(<http://en.wikipedia.org/wiki/Fieldofstudy>)の高次の概観または専門職分野を論証する学問を受けた個人に授与される学位。

専攻：学生がカレッジで10以上の課程(学科)に集中する学問分野。

価値のある奨学金：必要に基づいてではなく、学問業績または課外活動における特別なスキルに通常与えられる助成金。

副専攻：学生が約5つの課程(学科)に集中する学問分野。

必要に基づく援助：資金の必要のみに基づく学生の授業料、諸費用、または部屋/宿舍用に与えられるお金。

PSAT : SAT のために直接の練習を与える学力試験。ICAN は、全 10 年生(4 年制高校の高 2、日本の高 1)の学生が受けることを必須としている(学校によって支払われる)。

実習 : 専門職分野での職場体験に強調する活動に関わる課程(学科)。

ランク(順位) : 修了する授業での GPA の順番。

居住アドバイザーまたは居住アシスタント : 一般に RA に省略は、寮または学生用住居に住む学生を監督するよう訓練を受けた学生リーダー。

入学受付 : 大学出願に特定の期限はない、満員になるまで受け入れる。入学受付大学は、完了された入学願書と補足を受け付けてから 6~8 週間内に通常返答する。

SAT : 言語、数学と作文での学力試験。

SAT 2 : 特定の教科の知識を SAT で測る教科試験。1 日に 3 教科受けることができる。

奨学金 : カレッジまたは財団から学生に与えられる補助金。

2 年生 : 4 年制大学と高校の 2 年生(4 年制高校での、日本の高 1)。

シニア : 4 年制大学と高校の 4 年生(4 年制高校での、日本の高 3)。

成績証明書 : 学生の教育記録の写し ; 正式なもの一封信に入れられ封がしてあるもの、大学と将来において就職申込みで依頼されたもの ; 非公式のもの一封信がされていないもの、一般的に学生用の写し。

TOEFL(第二言語としての英語の試験) : 大学レベルの英語を理解し使う能力を測定する試験。

大学(学部)在校生 : 学士号をまだ取得していないカレッジまたは大学の学生。

勤労 : 教育費を賄うためにパートタイムの仕事を学生に持たせるプログラム。

ICAN は、このハンドブックを作成し終えるにあたり努力と情報を寛大に提供して下さい。すべての海外のカウンセラー部とインターナショナルスクールの皆様に感謝を述べたいと思います。皆様の生徒さんに可能な限りの情報を与えるのに役立つためにお気軽に分かち合い、借りたり、交換や提案を申し出たりしてください !

(特定の ICAN の書式は以下のページにありますのでご覧ください。)*これから以下のものは生徒が教師と使用するものとカレッジへの進学への準備用の推奨本のリストですので日本語に訳されておりませんのでご了承ください。